

直近の感染状況等について

新型コロナウイルス感染症の発生状況

※令和5年4月18日公表

【国内事例】 括弧内は前日比

	陽性者数	新規陽性者数 7日間移動平均	今週先週比	重症者数 ※3	死亡者数
	国内事例(※1)	33,595,834 (+11,589)	8,349	1.06	55 (-2)
空港・海港検疫(※2)	24,046 (+13)	—	—	0	8 (±0)

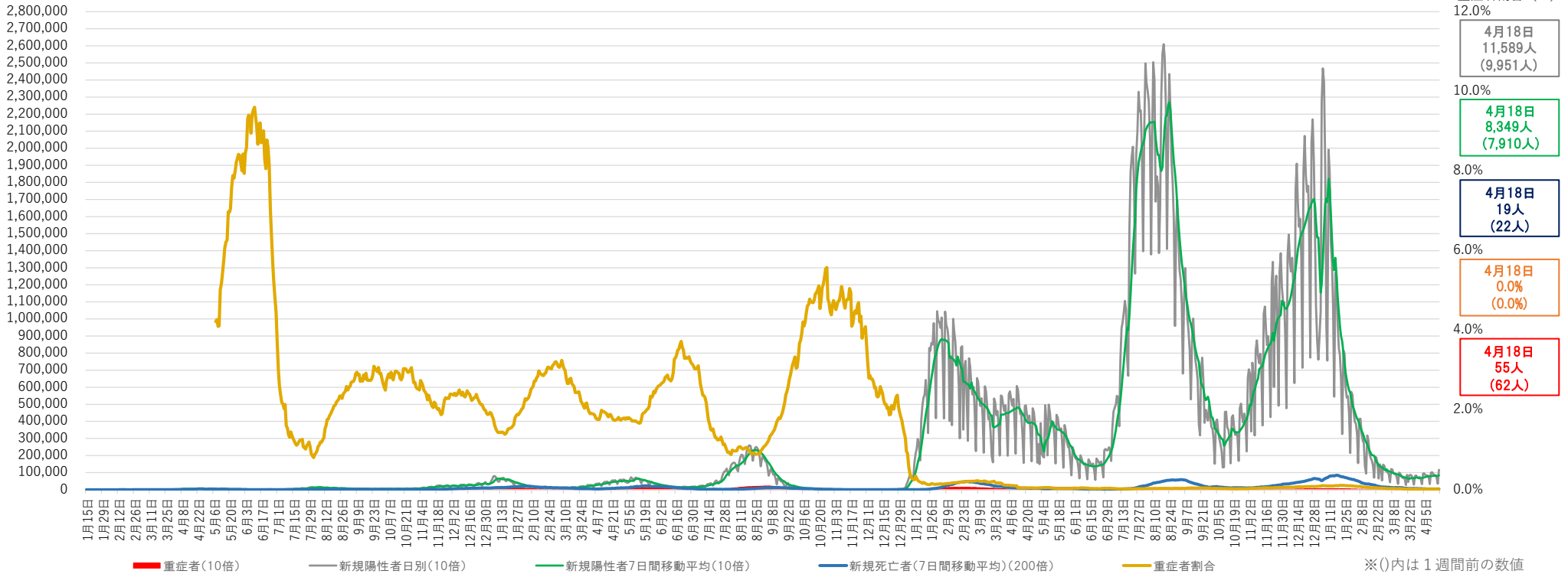
注：陽性者数はHER-SYS報告値、重症者数と死亡者数は自治体公表値（令和5年4月17日24時時点）

広島県においては、HER-SYS入力時間が他の都道府県と異なることから、陽性者数について厚生労働省の集計値と広島県の発表値とで1日ずれが生じていることに留意

- ※1 国内事例については、令和2年5月8日公表分から（退院者及び死亡者については令和2年4月21日公表分から）、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。また、全数届出見直しを受け、令和4年9月27日公表分から、HER-SYSにおいて報告された総数を積み上げたものに変更した。
- ※2 国内事例には、空港・海港検疫にて陽性が確認された事例を国内事例としても公表している自治体の当該事例数は含まれていなかったが、令和4年9月27日公表分からは、空港・海港検疫にて陽性が確認された事例は国内事例の内数となる。
- ※3 一部の都道府県における重症者数については、都府県独自の基準に則って発表された数値を集計

重症者・新規陽性者数等の推移

療養を要する者・重症者・新規陽性者・新規死亡者（人）



※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年5月8日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。また、全数届出見直しを受け、令和4年9月27日公表分から、HER-SYSにおいて報告された総数を積み上げたものに変更した。なお、広島県においては、HER-SYS入力時間が他の都道府県と異なることから、厚生労働省の集計値と広島県の発表値とで1日ずれが生じていることに留意。

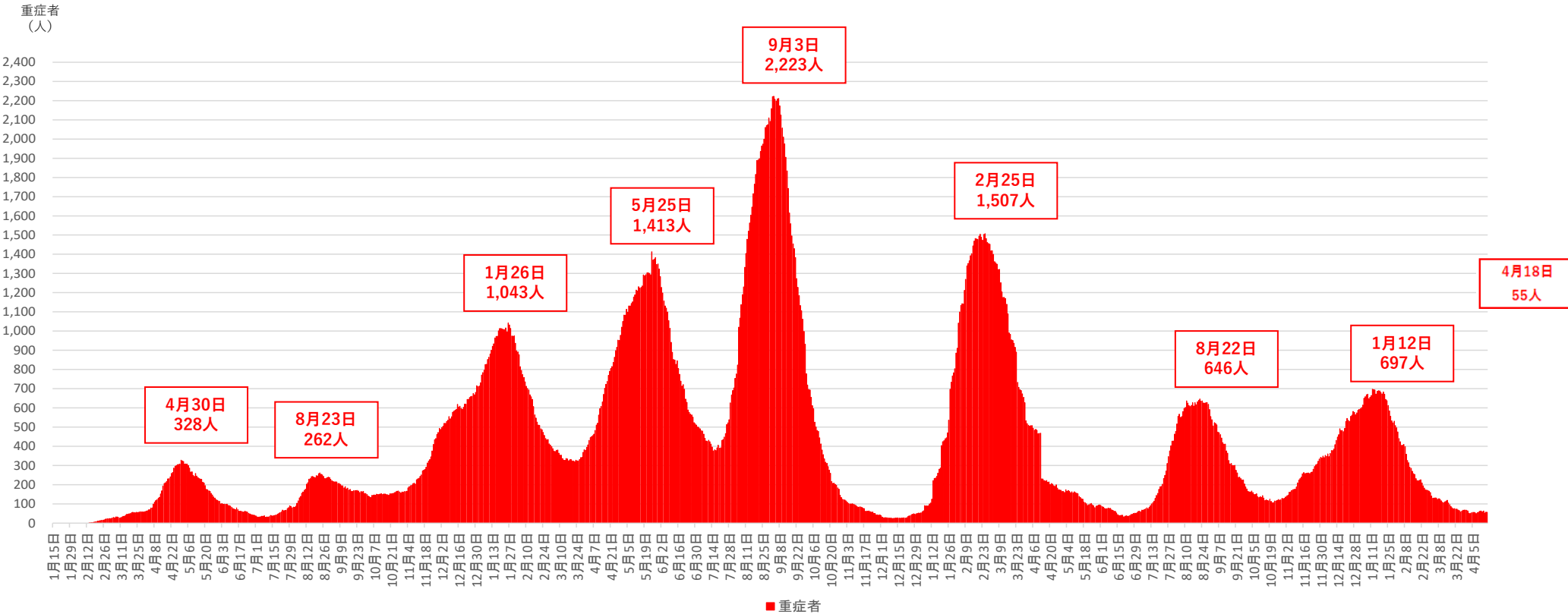
※2 重症者割合は、集計方法を変更した令和2年5月8日から算出している。重症者割合は「療養を要する者」に占める重症者の割合。

※3 重症者と新規陽性者及び新規死亡者は表示上のスケールが異なるので（新規陽性者及び重症者数は10倍、新規死亡者は200倍に拡大して表示）、比較の場合には留意が必要。

※4 一部の都道府県においては、重症者数については、都道府県独自の基準に則って発表された数値を集計。

※5 集計方法の主な見直し：令和3年5月19日公表分から沖縄県について、令和3年5月26日公表分から大阪府・京都府について、重症者の定義を従来の自治体独自の基準から国の基準に変更し集計を行った（大阪府は令和4年4月14日公表分から独自基準へと変更）。

重症者の推移



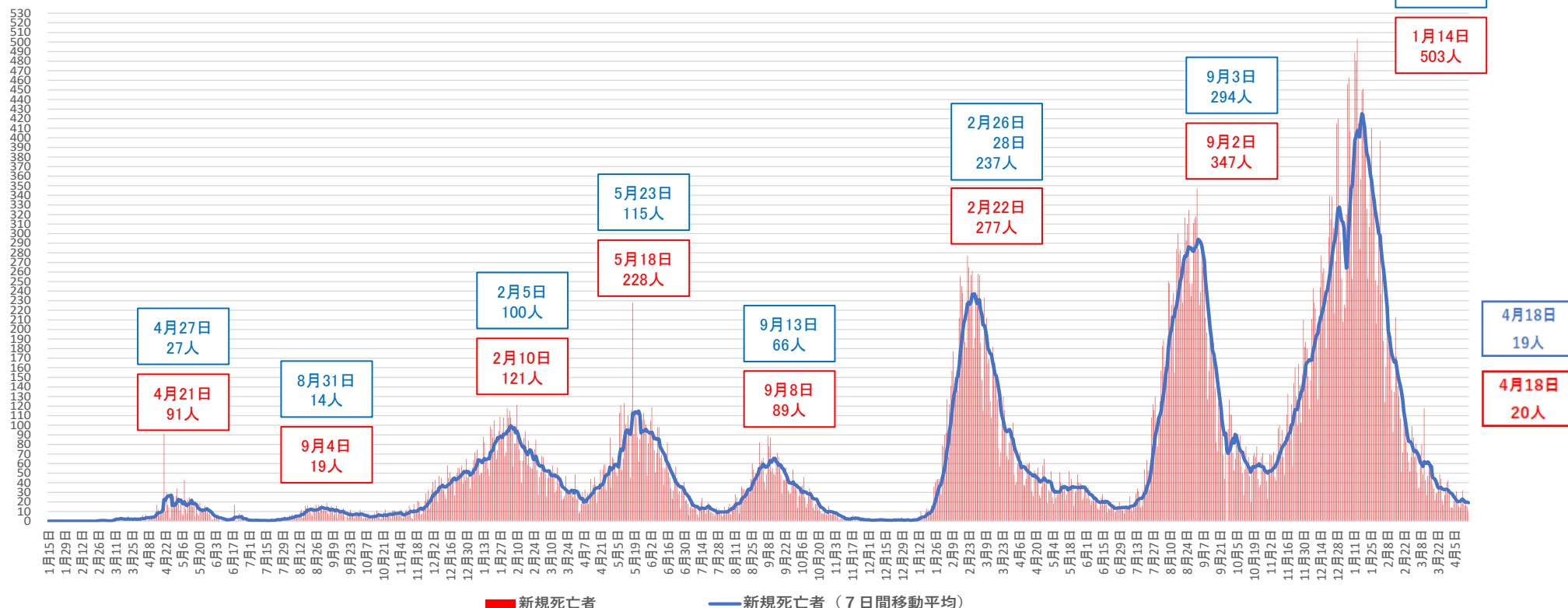
※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年5月8日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。

※2 一部の都道府県においては、重症者数については、都道府県独自の基準に則って発表された数値を集計。

※3 集計方法の主な見直し：令和3年5月19日公表分から沖縄県について、令和3年5月26日公表分から大阪府・京都府について、重症者の定義を従来の自治体独自の基準から国の基準に変更し集計を行った（大阪府は令和4年4月14日公表分から独自基準へと変更）。

新規死亡者の推移

新規死亡者（人）



※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年4月21日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。

※2 一部自治体において死亡者数の遡及改定があった場合は死亡日ベースで計上している。

※3 令和4年9月26日以前は、情報更新日の前日に自治体が公表等した情報を元に更新していた。令和4年9月28日以降は、システムの関係上、情報更新日が厚生労働省が公表した日付となっている。

都道府県別新規陽性者数

報告日	4月5日 水	4月6日 木	4月7日 金	4月8日 土	4月9日 日	4月10日 月	4月11日 火	4月12日 水	4月13日 木	4月14日 金	4月15日 土	4月16日 日	4月17日 月	4月18日 火	直近2週間の合計	直近1週間の合計		増減率	直近1週間合計 (人口10万対)	
																4月5日から 4月11日まで	4月12日から 4月18日まで			
全 国	9,640	8,573	8,338	8,422	7,137	3,306	9,951	10,208	9,152	8,430	8,517	7,036	3,510	11,589	113,809	55,367	58,442	1.06	46.33	全 国
北 海 道	559	557	544	540	324	151	663	642	496	483	466	336	163	804	6,728	3,338	3,390	1.02	64.89	北 海 道
青 森	86	76	104	92	81	18	112	114	105	75	111	66	51	182	1,273	569	704	1.24	56.87	青 森
岩 手	115	87	96	74	45	20	127	87	94	69	79	55	40	133	1,121	564	557	0.99	46.01	岩 手
宮 城	184	146	142	150	137	64	180	189	162	164	165	126	74	170	2,053	1,003	1,050	1.05	45.61	宮 城
秋 田	122	83	80	73	51	19	132	114	72	90	58	68	28	135	1,125	560	565	1.01	58.88	秋 田
山 形	154	116	106	126	66	33	134	129	110	105	97	76	56	187	1,495	735	760	1.03	71.16	山 形
福 島	159	110	132	118	104	57	189	179	159	169	127	110	23	245	1,881	869	1,012	1.16	55.21	福 島
茨 城	170	147	146	138	185	127	74	246	176	187	118	155	129	51	2,049	987	1,062	1.08	37.04	茨 城
栃 木	168	124	144	148	101	45	188	111	151	115	138	119	49	209	1,810	918	892	0.97	46.14	栃 木
群 馬	136	109	85	109	111	44	127	115	148	113	112	77	42	163	1,491	721	770	1.07	39.71	群 馬
埼 玉	394	398	365	409	379	145	509	479	469	423	417	352	181	574	5,494	2,599	2,895	1.11	39.42	埼 玉
千 葉	441	402	381	401	389	153	470	445	443	348	389	393	183	528	5,366	2,637	2,729	1.03	43.42	千 葉
東 京	1204	1109	1133	1263	956	458	1490	1334	1181	1215	1197	892	476	1696	15,604	7,613	7,991	1.05	56.89	東 京
神 奈 川	595	602	583	594	489	310	725	679	631	553	569	477	278	784	7,869	3,898	3,971	1.02	42.99	神 奈 川
新 潟	235	185	215	224	141	49	284	221	228	209	215	134	65	342	2,747	1,333	1,414	1.06	64.24	新 潟
富 山	65	84	63	61	45	16	102	79	82	67	101	52	21	159	997	436	561	1.29	54.21	富 山
石 川	102	88	111	98	78	20	131	134	121	122	141	68	55	199	1,468	628	840	1.34	74.17	石 川
福 井	82	75	80	82	66	20	97	87	89	76	98	71	17	119	1,059	502	557	1.11	72.63	福 井
山 梨	96	89	113	102	82	69	139	122	106	85	71	43	26	76	1,219	690	529	0.77	65.31	山 梨
長 野	267	273	200	184	215	65	142	258	210	187	199	213	98	214	2,725	1,346	1,379	1.02	67.33	長 野
岐 阜	197	153	134	140	130	41	221	169	156	149	149	101	65	239	2,044	1,016	1,028	1.01	51.95	岐 阜
静 岡	187	166	185	151	143	108	149	227	179	189	156	127	84	191	2,242	1,089	1,153	1.06	31.74	静 岡
愛 知	511	476	395	455	338	123	541	500	436	414	435	317	99	582	5,622	2,839	2,783	0.98	36.90	愛 知
三 重	128	103	107	86	94	78	36	129	114	98	83	108	80	49	1,293	632	661	1.05	37.34	三 重
滋 賀	103	77	79	65	49	44	110	81	75	71	94	61	21	150	1,080	527	553	1.05	39.12	滋 賀
京 都	224	185	178	155	177	58	207	271	220	221	222	185	60	292	2,655	1,184	1,471	1.24	57.06	京 都
大 阪	617	547	505	548	426	171	788	671	664	562	620	530	195	875	7,719	3,602	4,117	1.14	46.58	大 阪
兵 庫	380	336	300	277	283	120	227	345	303	285	276	307	123	228	3,790	1,923	1,867	0.97	34.16	兵 庫
奈 良	79	88	79	86	70	20	108	116	97	93	79	117	38	131	1,201	530	671	1.27	50.66	奈 良
和 歌 山	133	76	65	64	81	52	54	100	64	61	55	63	26	50	944	525	419	0.80	45.42	和 歌 山
鳥 取	71	56	55	56	53	18	42	83	63	56	59	40	23	56	731	351	380	1.08	68.67	鳥 取
島 根	42	54	57	47	24	21	49	56	61	23	48	20	12	45	559	294	265	0.90	39.49	島 根
岡 山	118	99	94	78	71	39	66	78	84	82	87	79	37	115	1,127	565	562	0.99	29.76	岡 山
広 島	391	274	289	256	340	225	103	394	260	293	221	272	202	78	3,598	1,878	1,720	0.92	61.44	広 島
山 口	83	77	79	70	60	22	99	83	74	55	72	58	21	136	989	490	499	1.02	37.18	山 口
徳 島	37	50	38	55	42	13	56	67	58	26	39	22	16	50	569	291	278	0.96	38.63	徳 島
香 川	85	72	59	70	52	31	104	74	91	76	71	61	29	129	1,004	473	531	1.12	55.88	香 川
愛 媛	52	61	71	54	37	30	89	73	68	66	78	64	38	131	912	394	518	1.31	38.81	愛 媛
高 知	25	15	18	29	18	8	34	31	27	23	28	12	17	32	317	147	170	1.16	24.58	高 知
福 岡	316	279	275	254	269	61	321	342	297	240	303	237	59	422	3,675	1,775	1,900	1.07	37.00	福 岡
佐 賀	34	47	42	42	38	15	59	52	52	37	38	17	10	68	551	277	274	0.99	33.77	佐 賀
長 崎	56	57	72	58	43	16	68	62	59	75	47	29	11	54	707	370	337	0.91	25.68	長 崎
熊 本	75	92	78	52	41	15	79	82	63	62	66	54	37	135	931	432	499	1.16	28.71	熊 本
大 分	83	47	75	76	69	17	69	66	70	56	63	46	22	51	810	436	374	0.86	33.28	大 分
宮 崎	56	62	41	43	22	20	38	52	44	24	37	22	27	61	549	282	267	0.95	24.96	宮 崎
鹿 児 島	111	83	66	70	55	30	73	93	79	79	68	71	39	87	1,004	488	516	1.06	32.49	鹿 児 島
沖 縄	112	81	79	99	67	27	146	147	161	159	155	133	64	182	1,612	611	1,001	1.64	68.21	沖 縄

※1 9/26までは自治体公表値、9/27以降は前日24時時点のHER-SYS報告値を示している

なお、9/27分から、広島県においては、HER-SYS入力時間が他の都道府県と異なることから、厚生労働省の集計値と広島県の発表値とで1日ずれが生じていることに留意

※2 空港・海港検疫にて陽性が確認された事例を国内事例としても公表している自治体の当該事例数は含まれていなかったが、令和4年9月27日公表分からは、空港・海港検疫にて陽性が確認された事例は国内事例の内数となる。

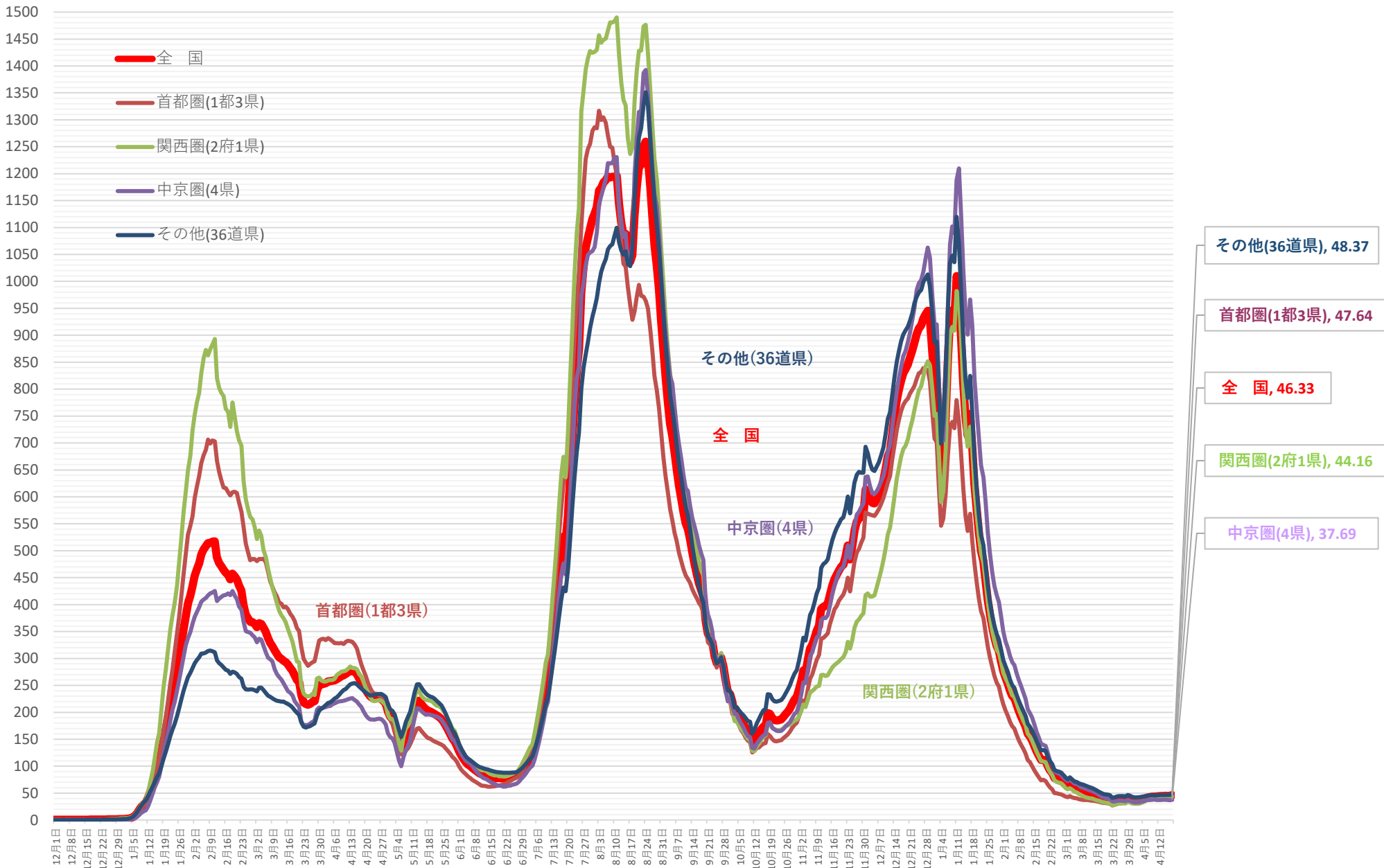
※3 人口10万対の人数は、「令和2年国勢調査」（総務省）により算出している

増減率が1より大きく、直近1週間合計が1以上の都道府県数	直近1週間の新規陽性者数ゼロの都道府県数
33	0

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [圏域ごと]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/4/18

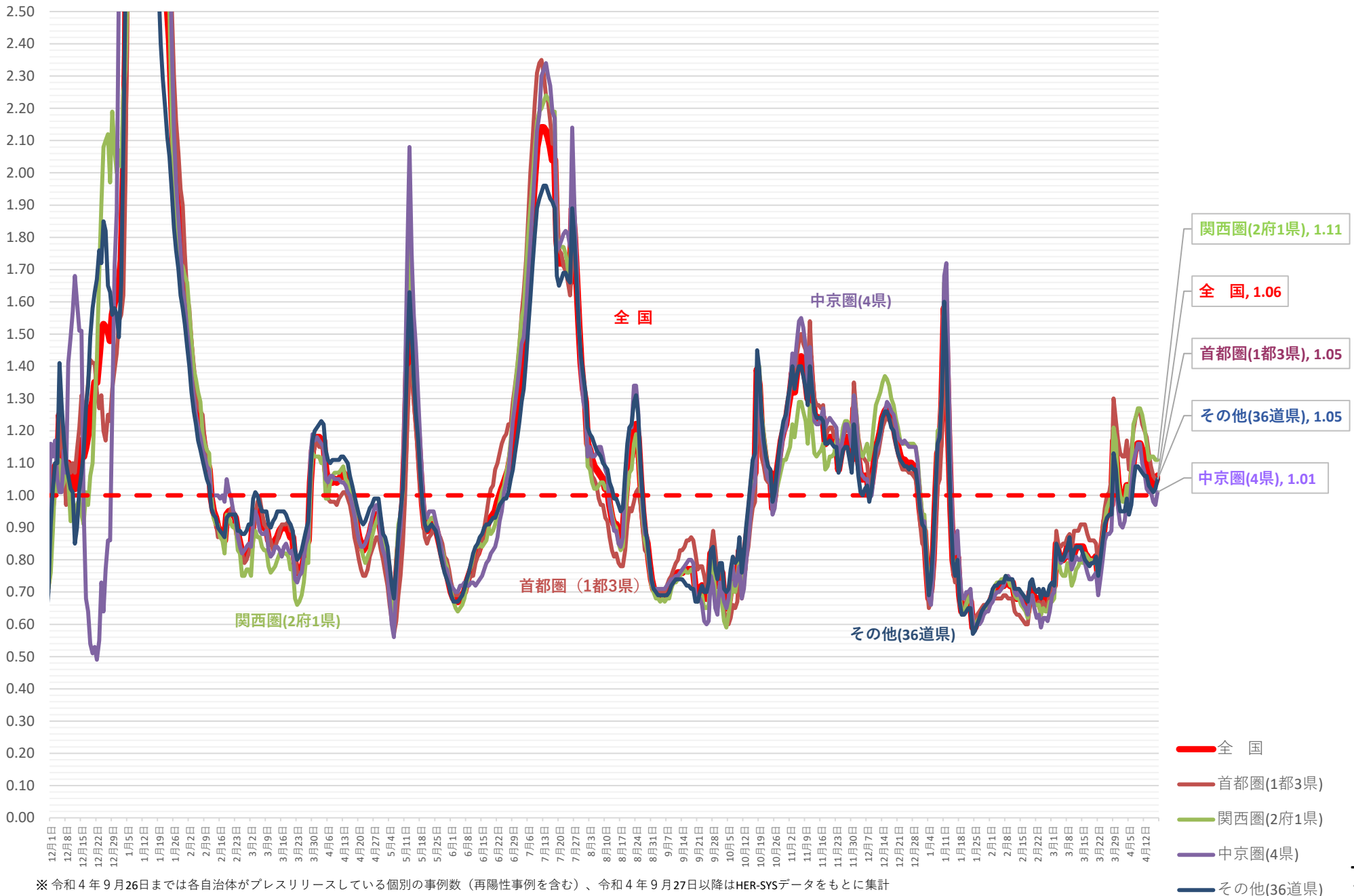


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [圏域ごと]

2021/12/1 ~ 2023/4/18

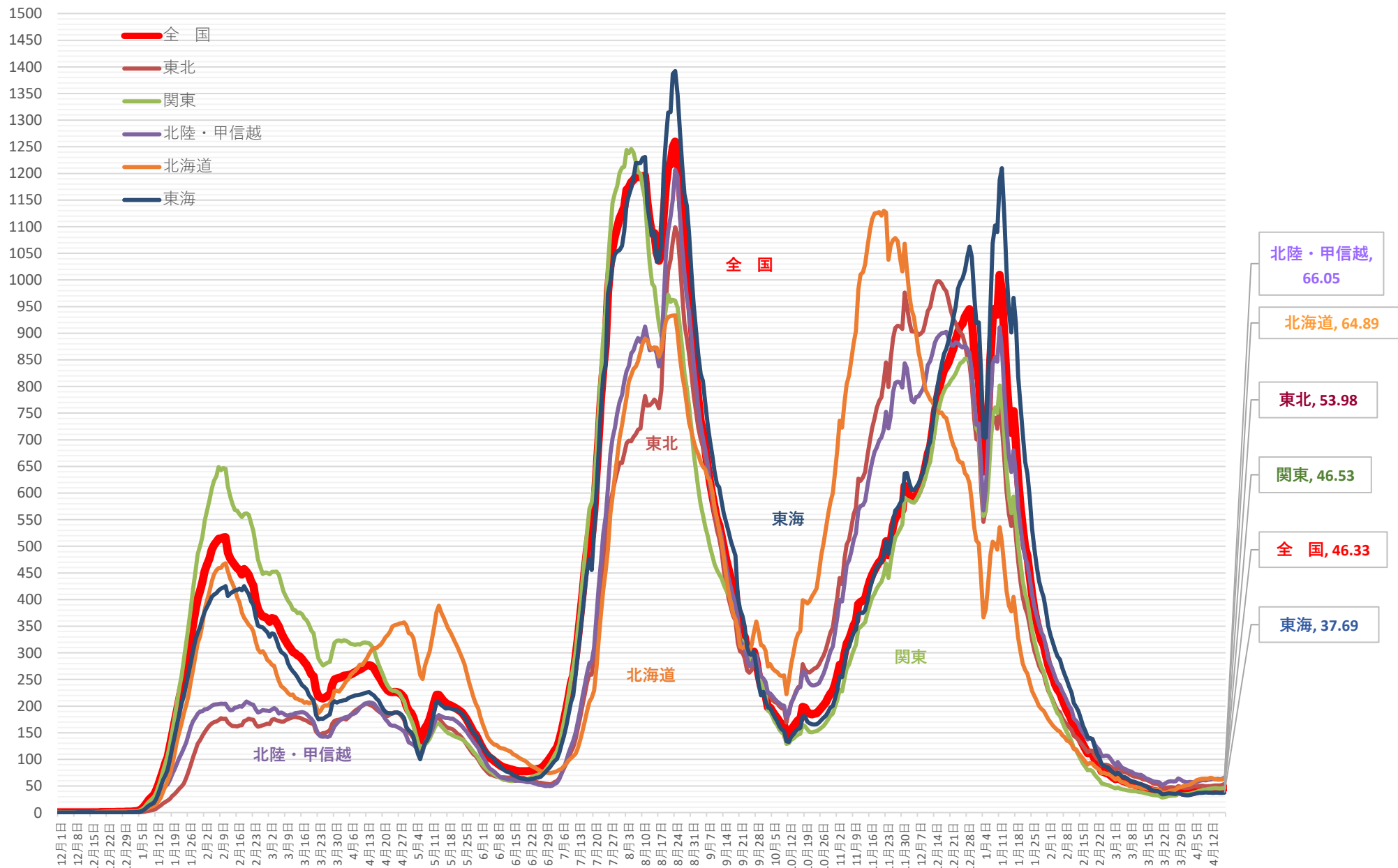


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [地方ごと①]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/4/18

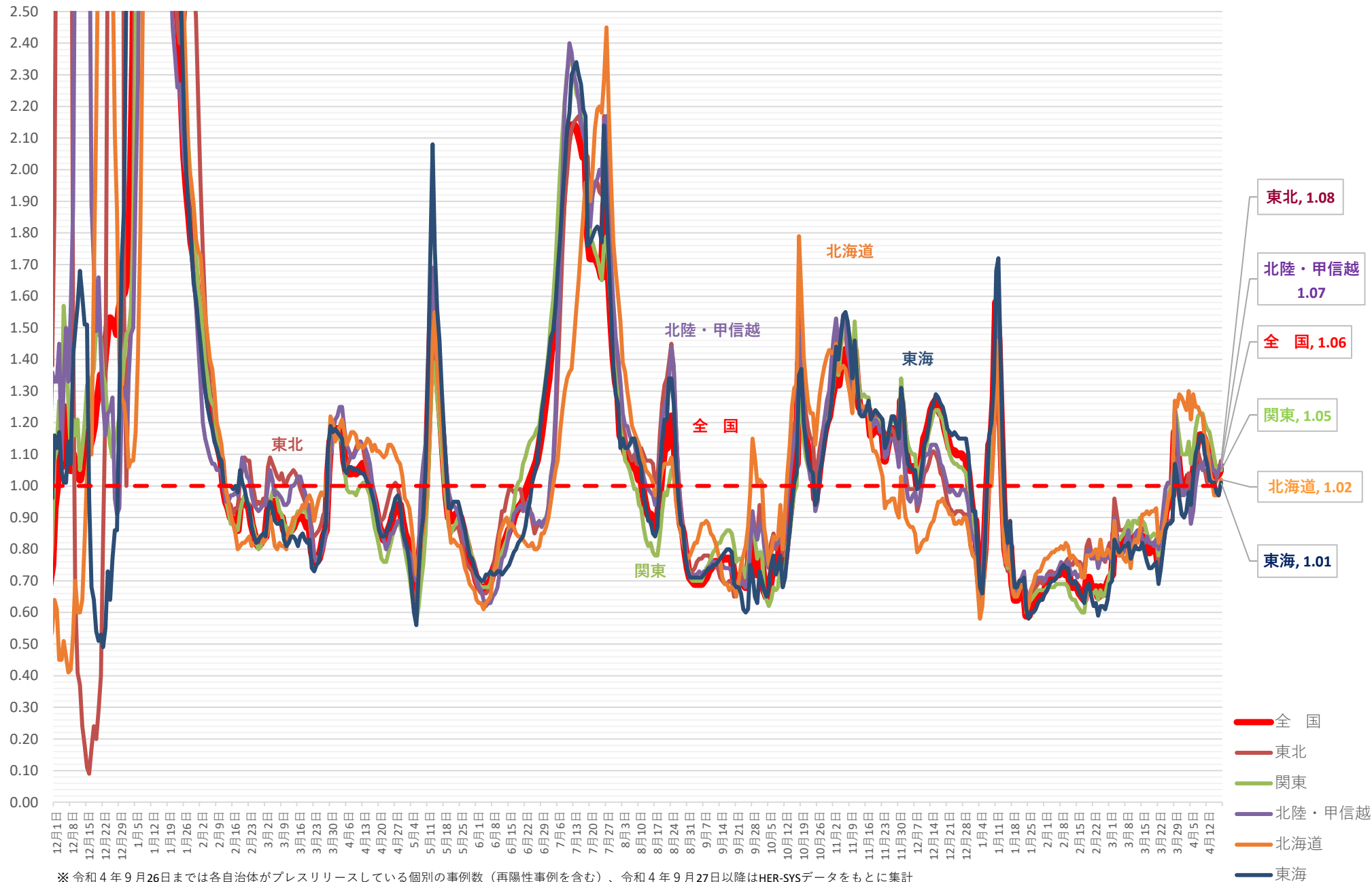


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [地方ごと①]

2021/12/1 ~ 2023/4/18

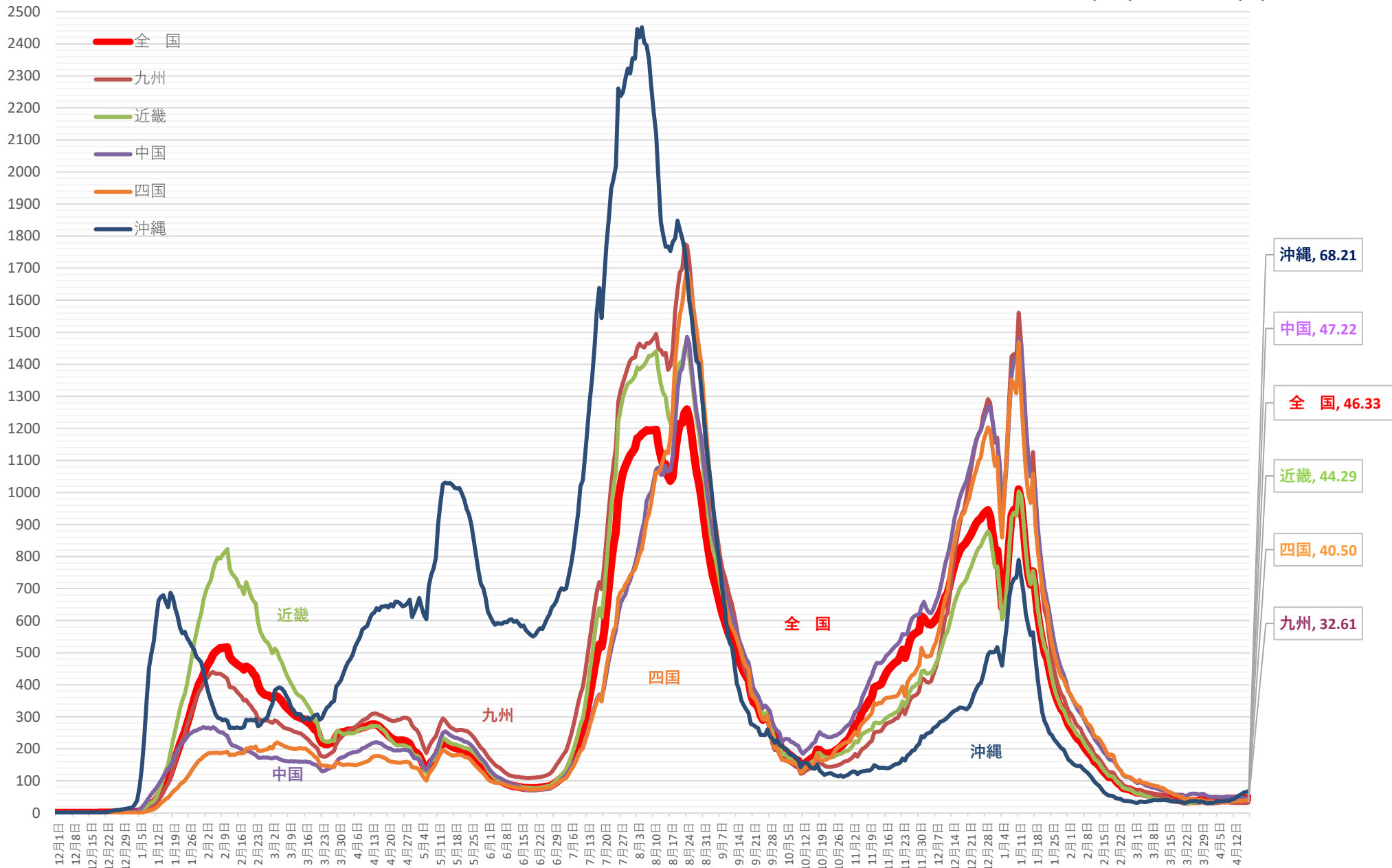


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [地方ごと②]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/4/18

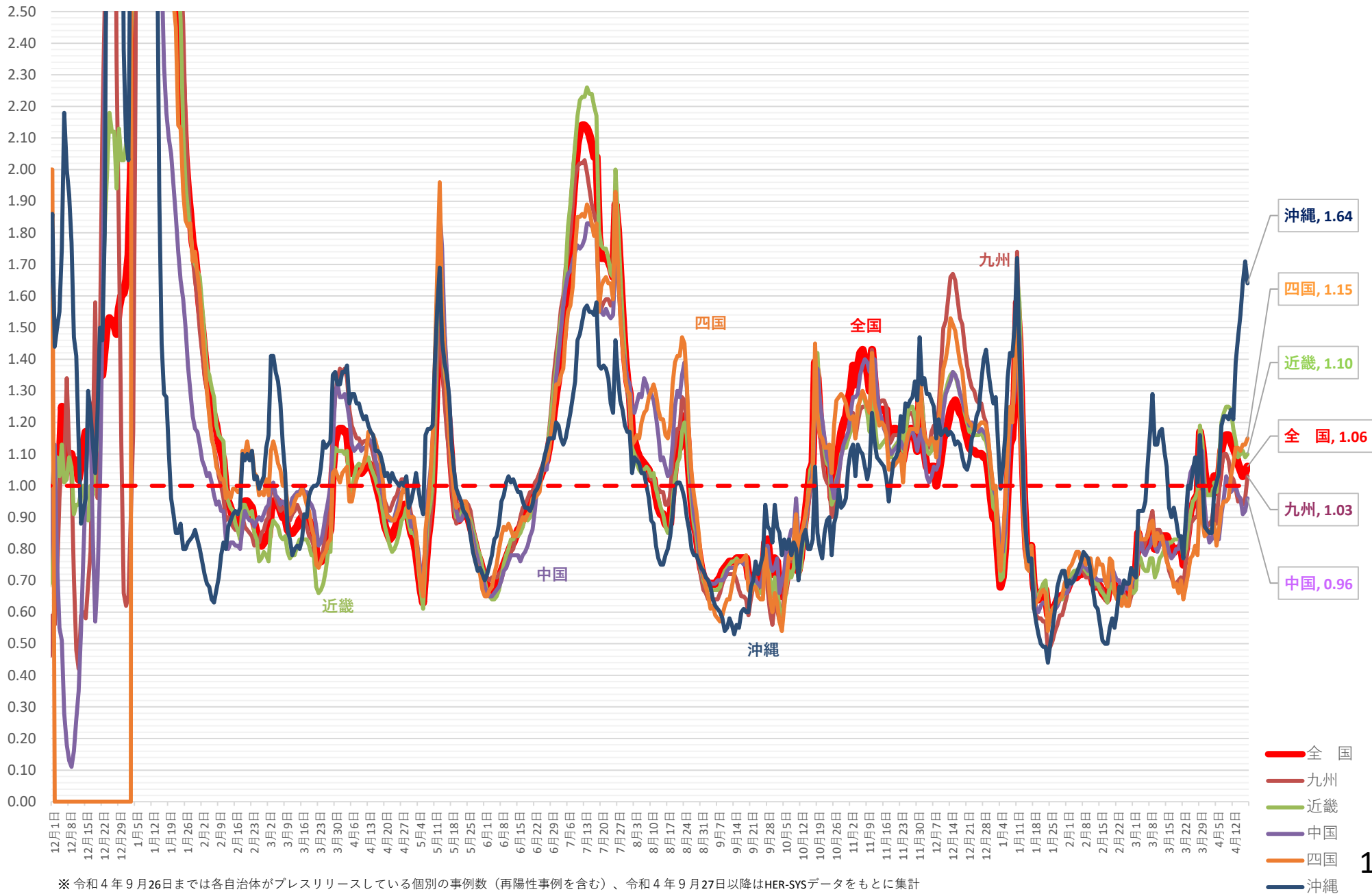


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [地方ごと②]

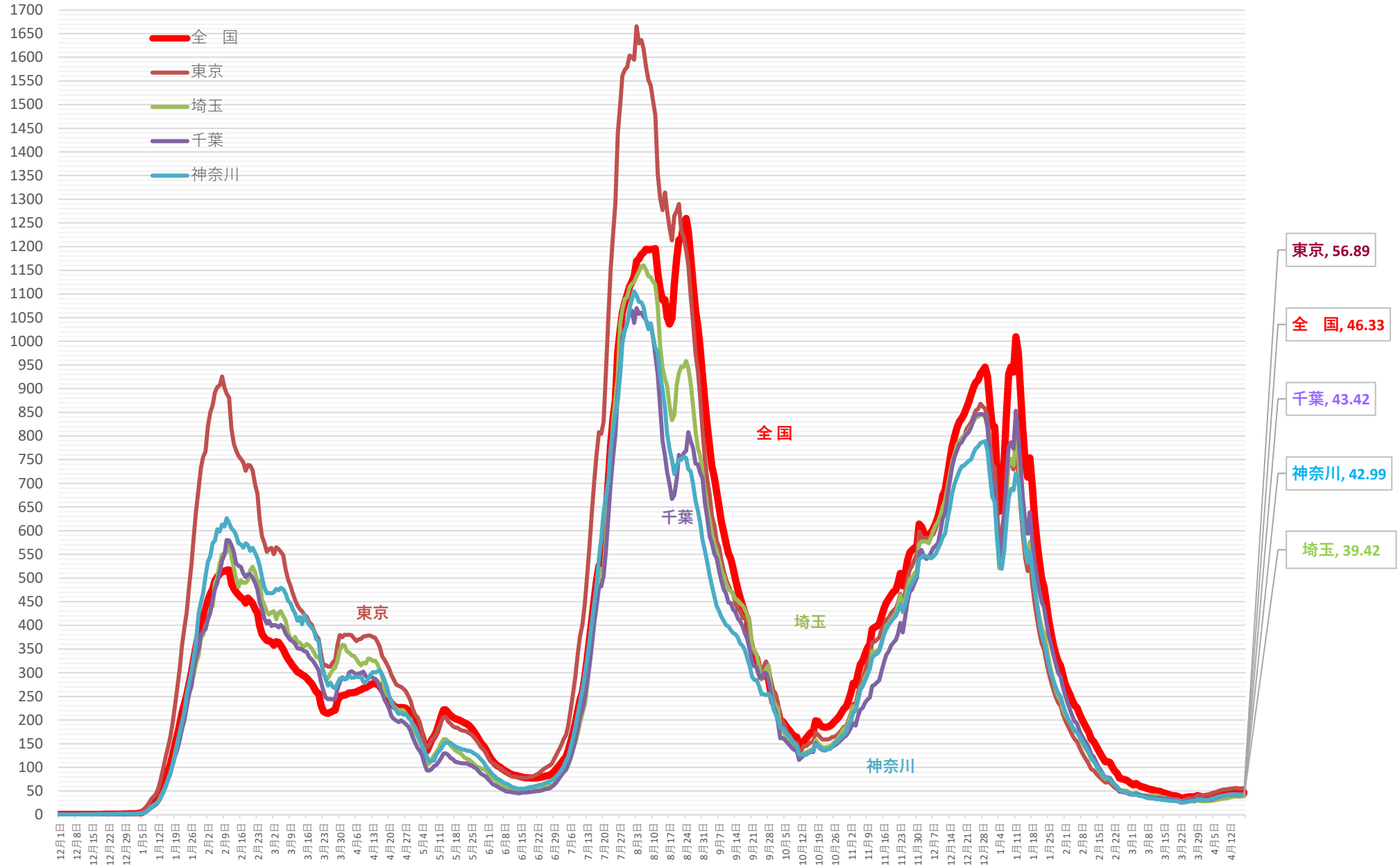
2021/12/1 ~ 2023/4/18



※ 令和4年9月26日までは各自自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [首都圏]（対人口10万人） 2021/12/1 ~ 2023/4/18

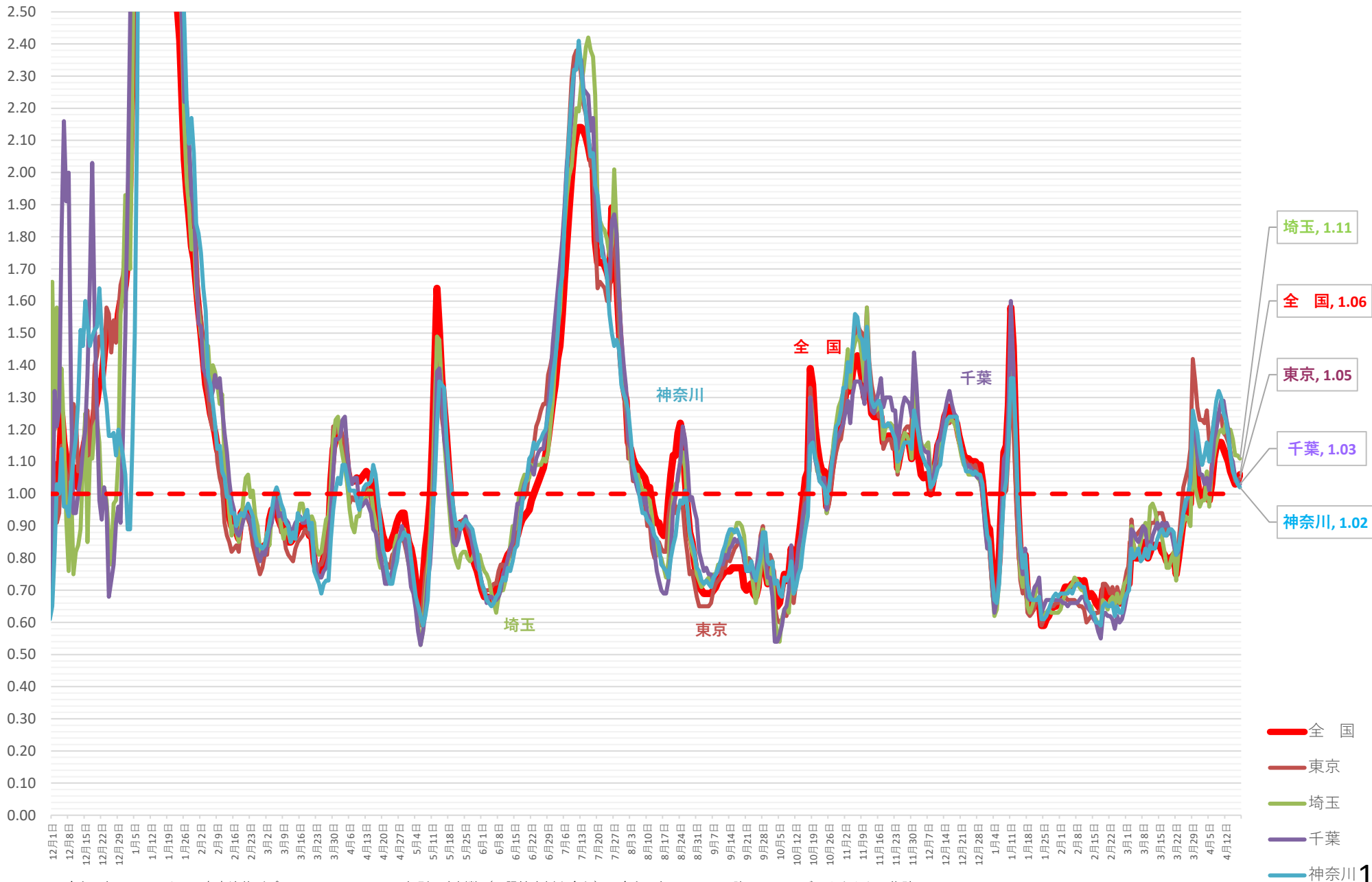


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

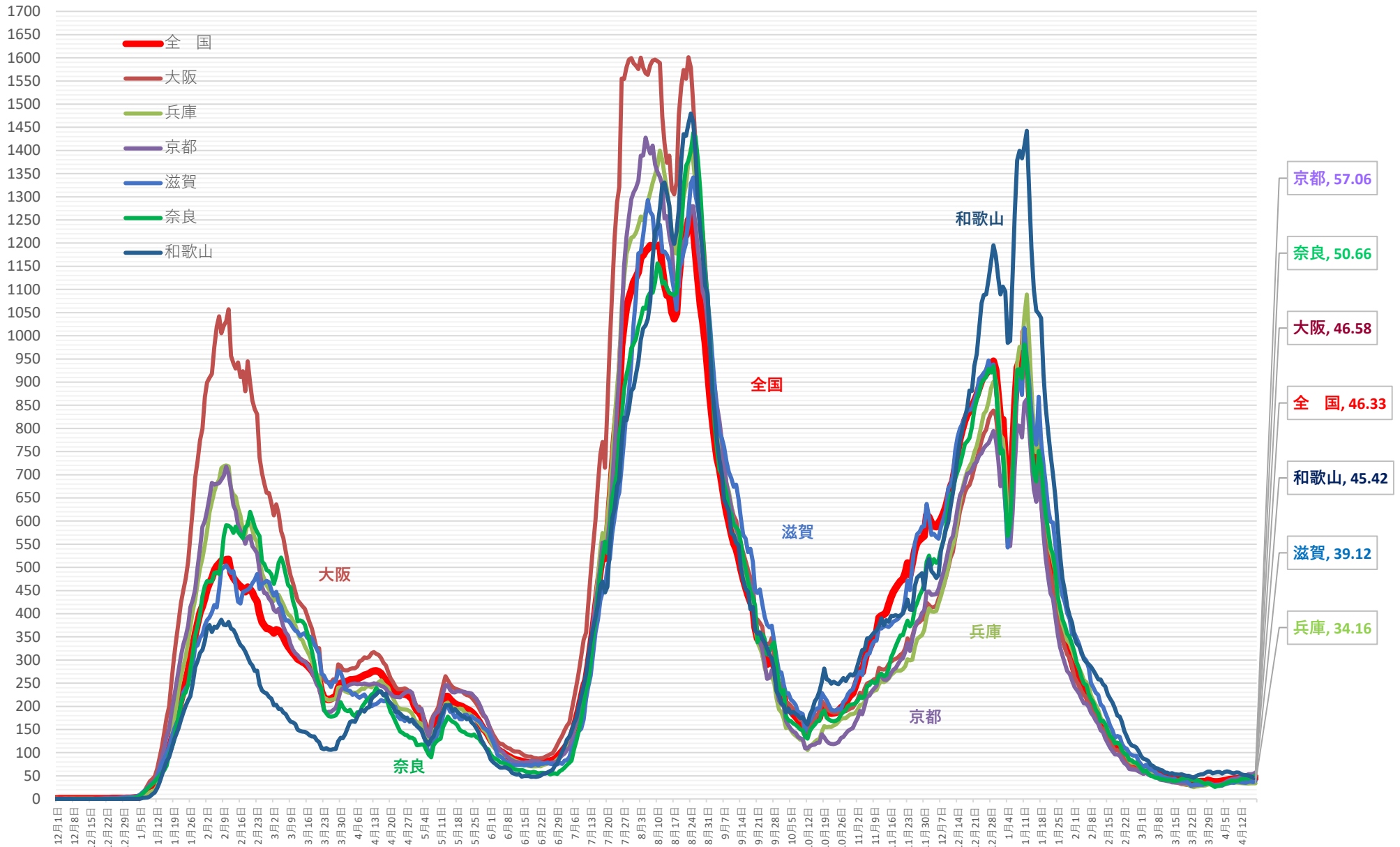
新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [首都圏]

2021/12/1 ~ 2023/4/18



※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

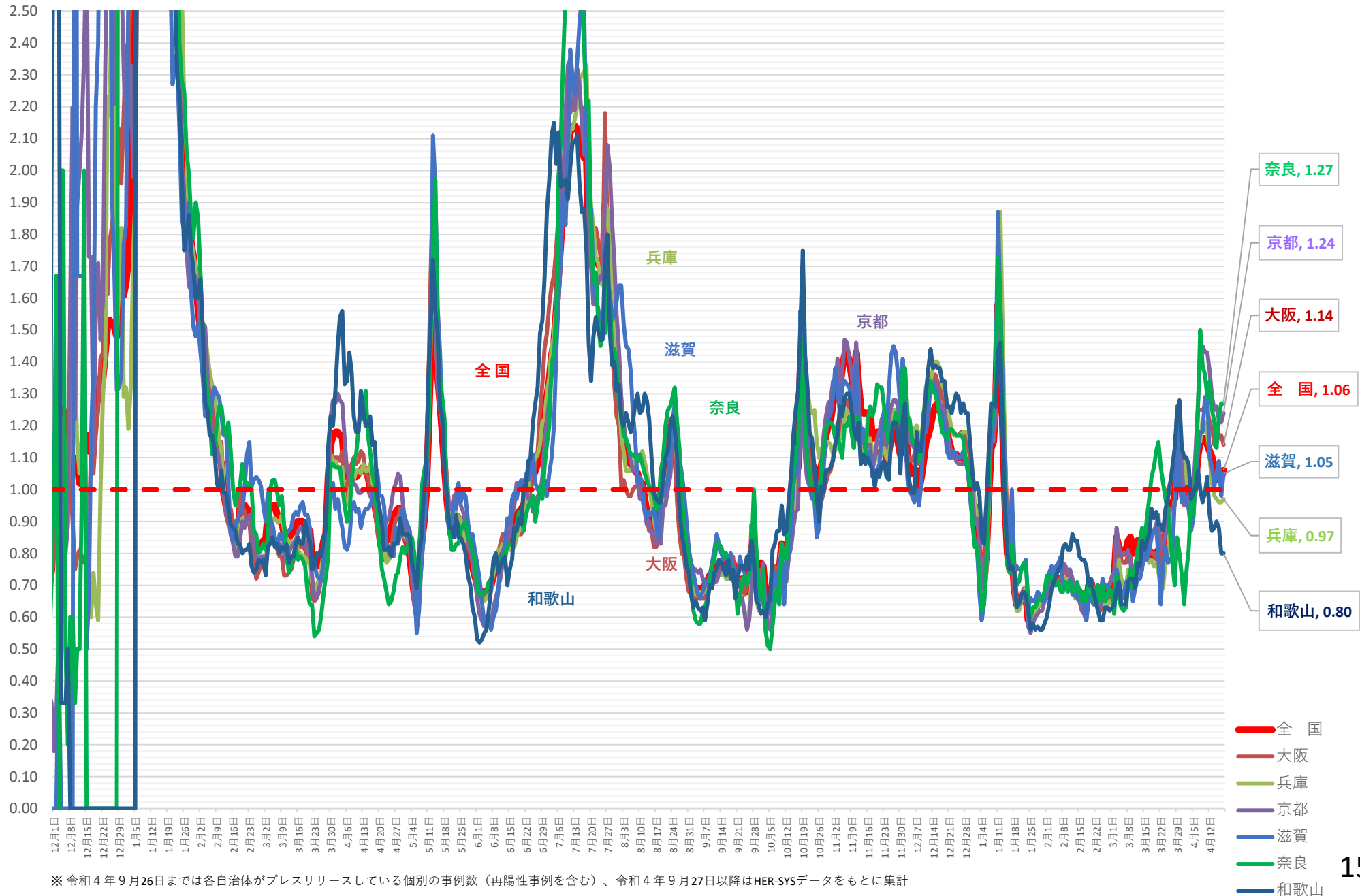
(人) 新規感染者数 (1週間移動合計) の推移 [関西圏] (対人口10万人) 2021/12/1 ~ 2023/4/18



※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数 (再陽性事例を含む)、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [関西圏] 2021/12/1 ~ 2023/4/18

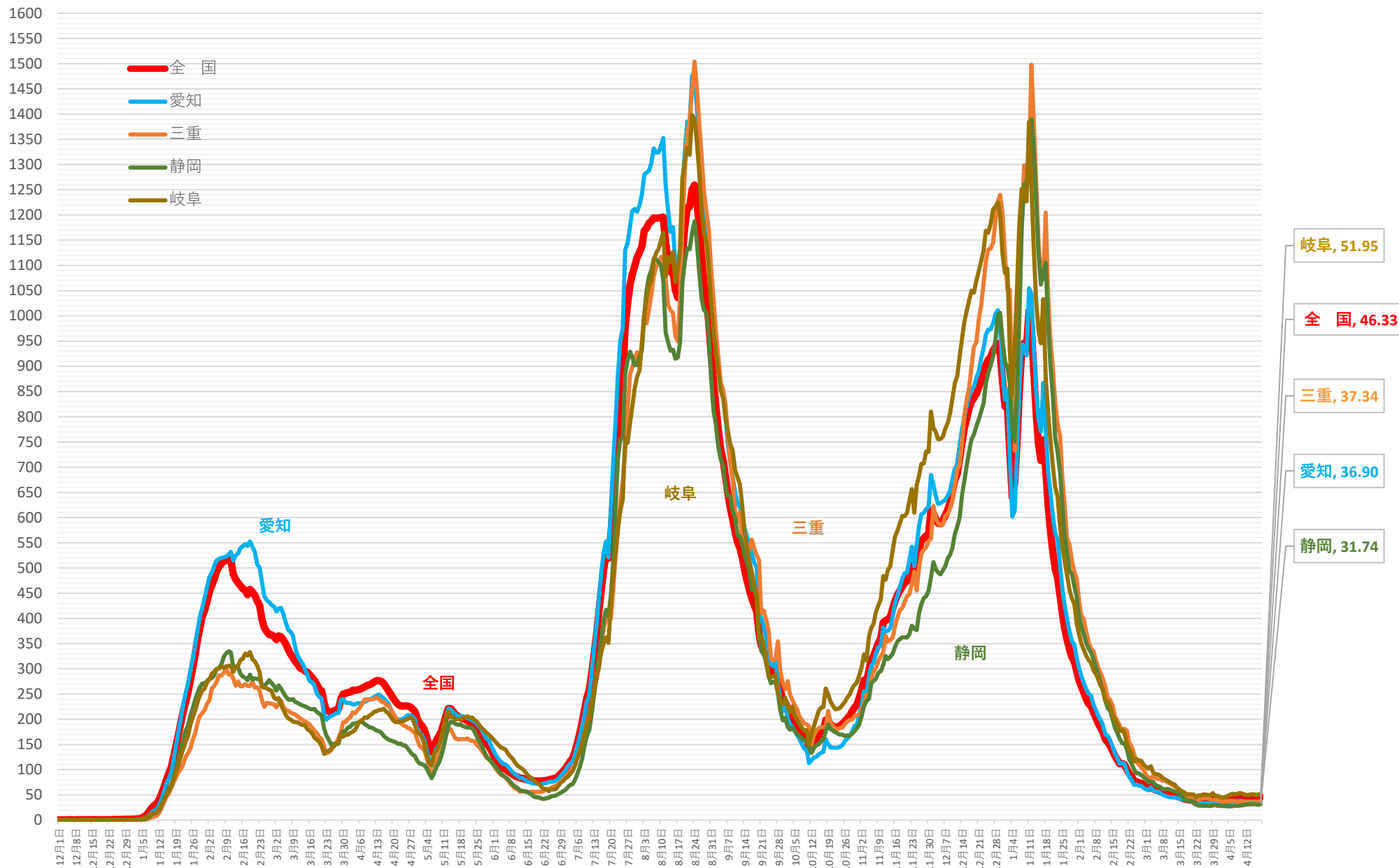


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [中京]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/4/18

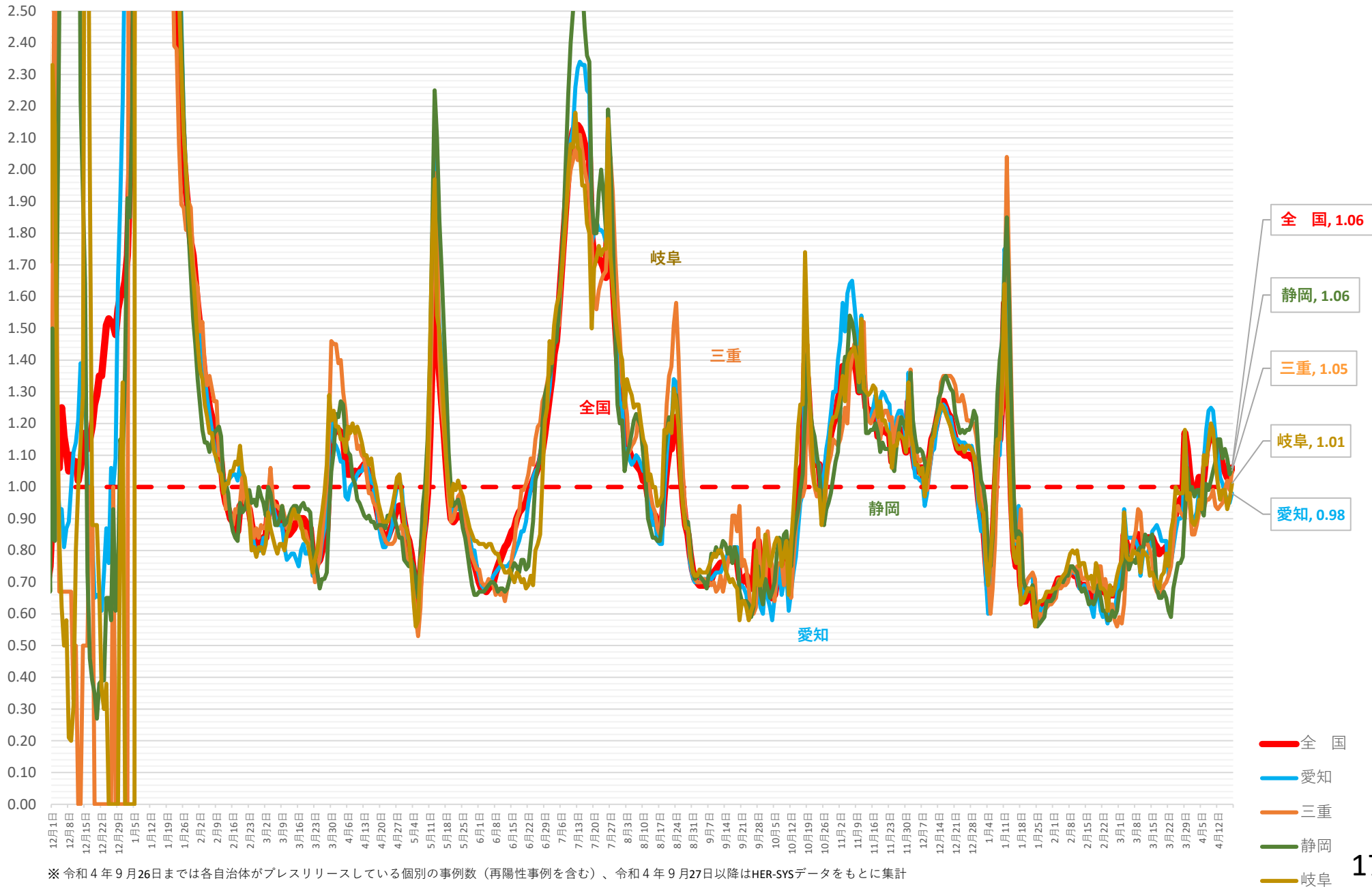


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [中京]

2021/12/1 ~ 2023/4/18

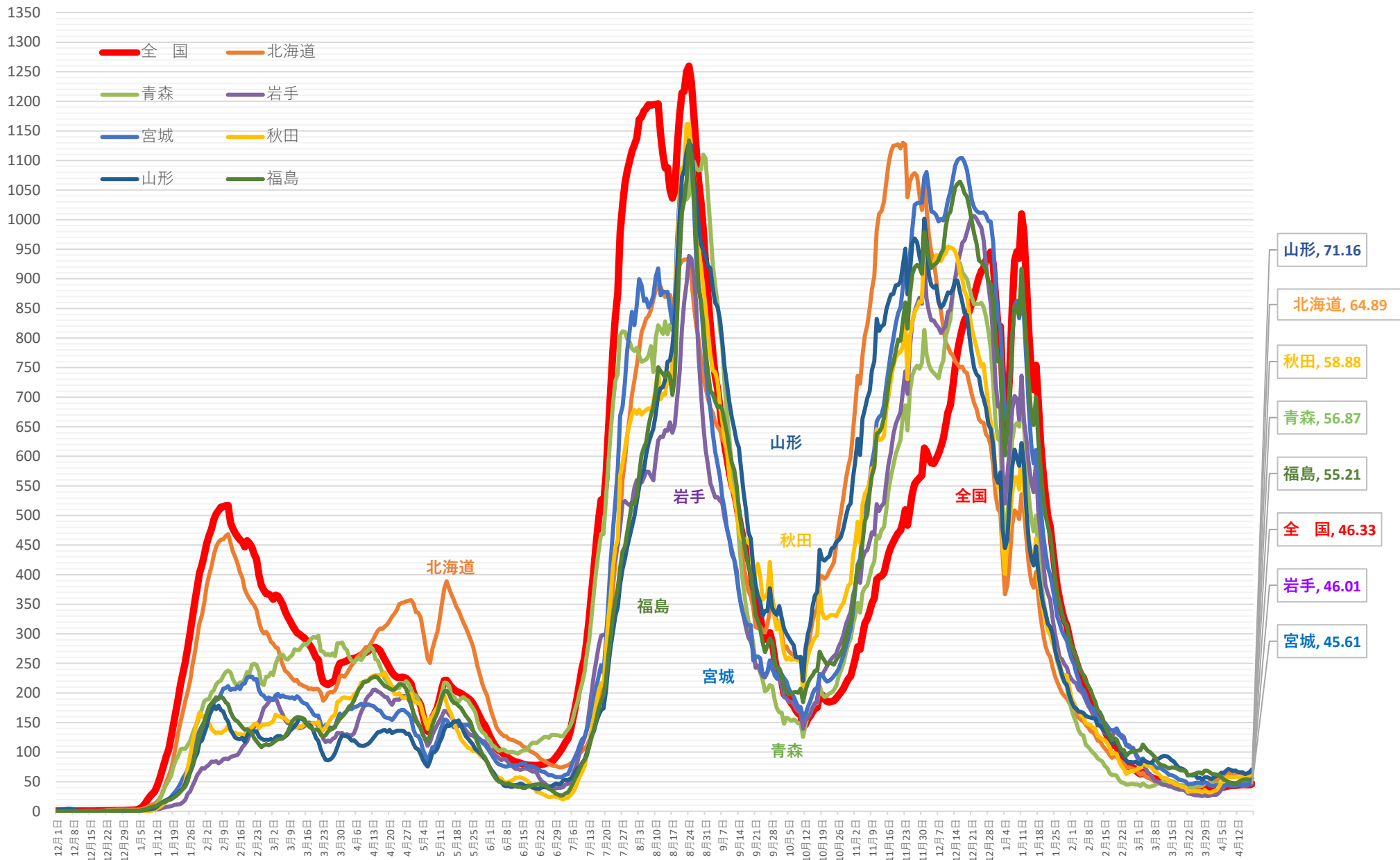


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [北海道・東北]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/4/18

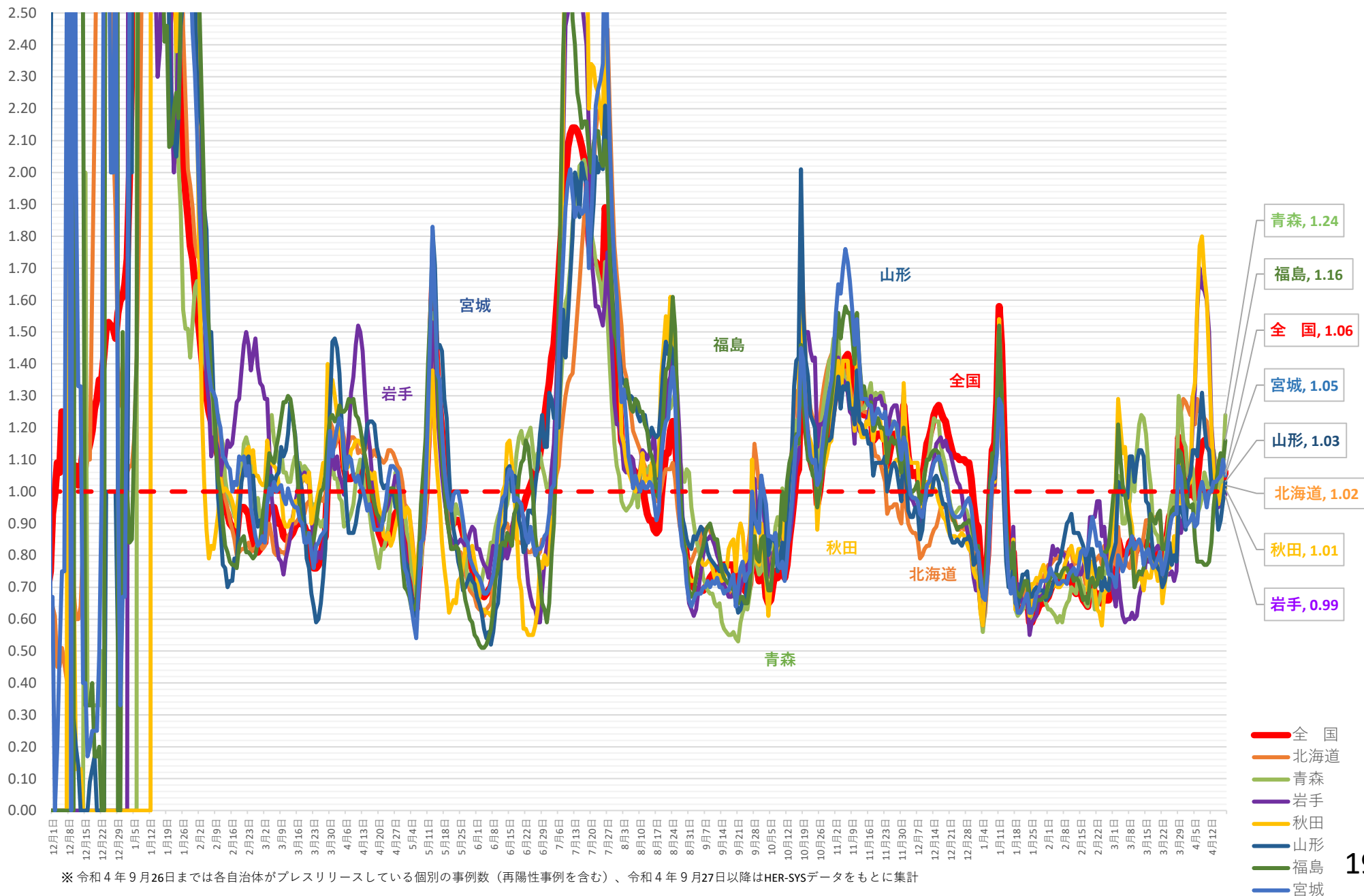


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [北海道・東北]

2021/12/1 ~ 2023/4/18

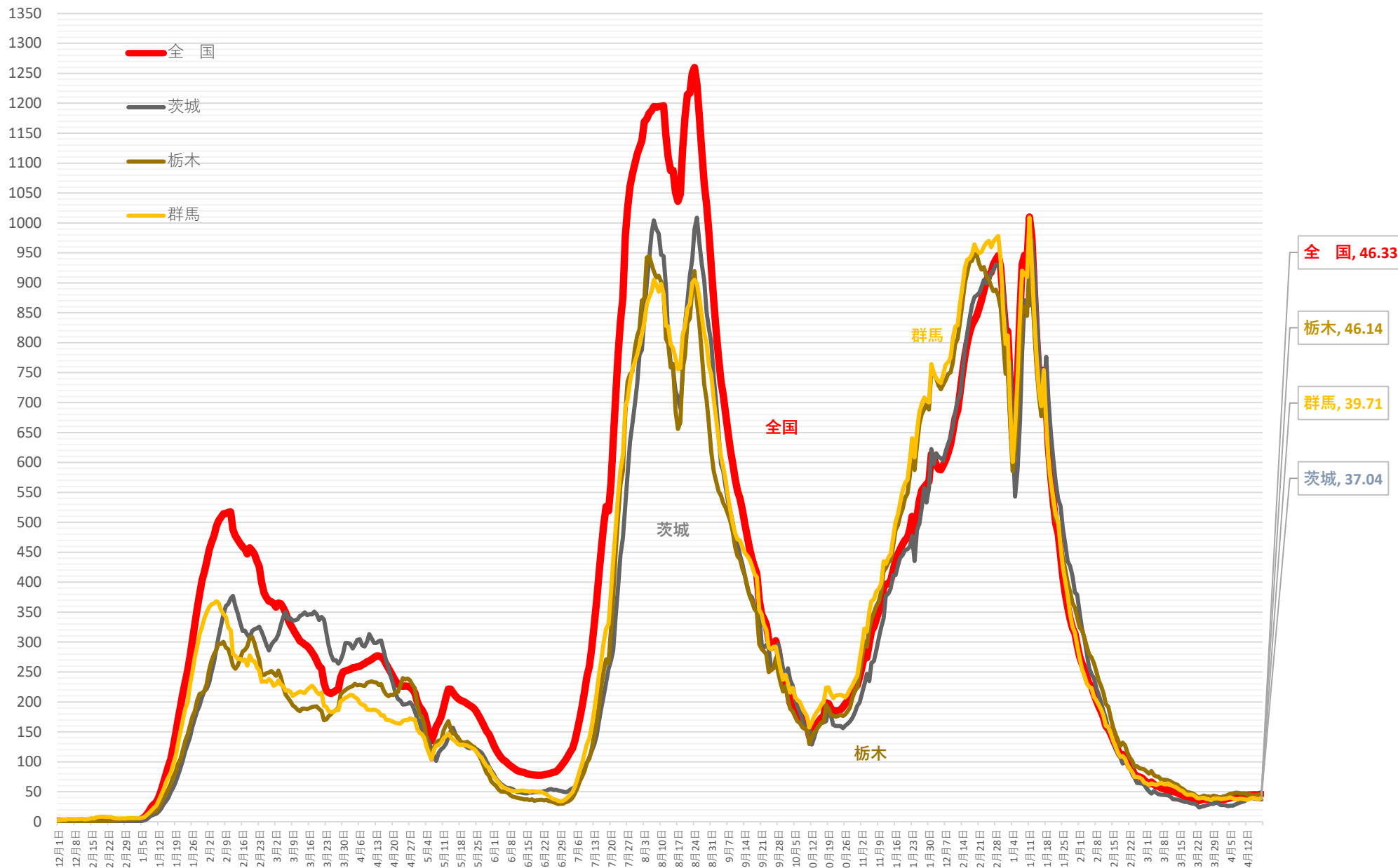


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [北関東]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/4/18

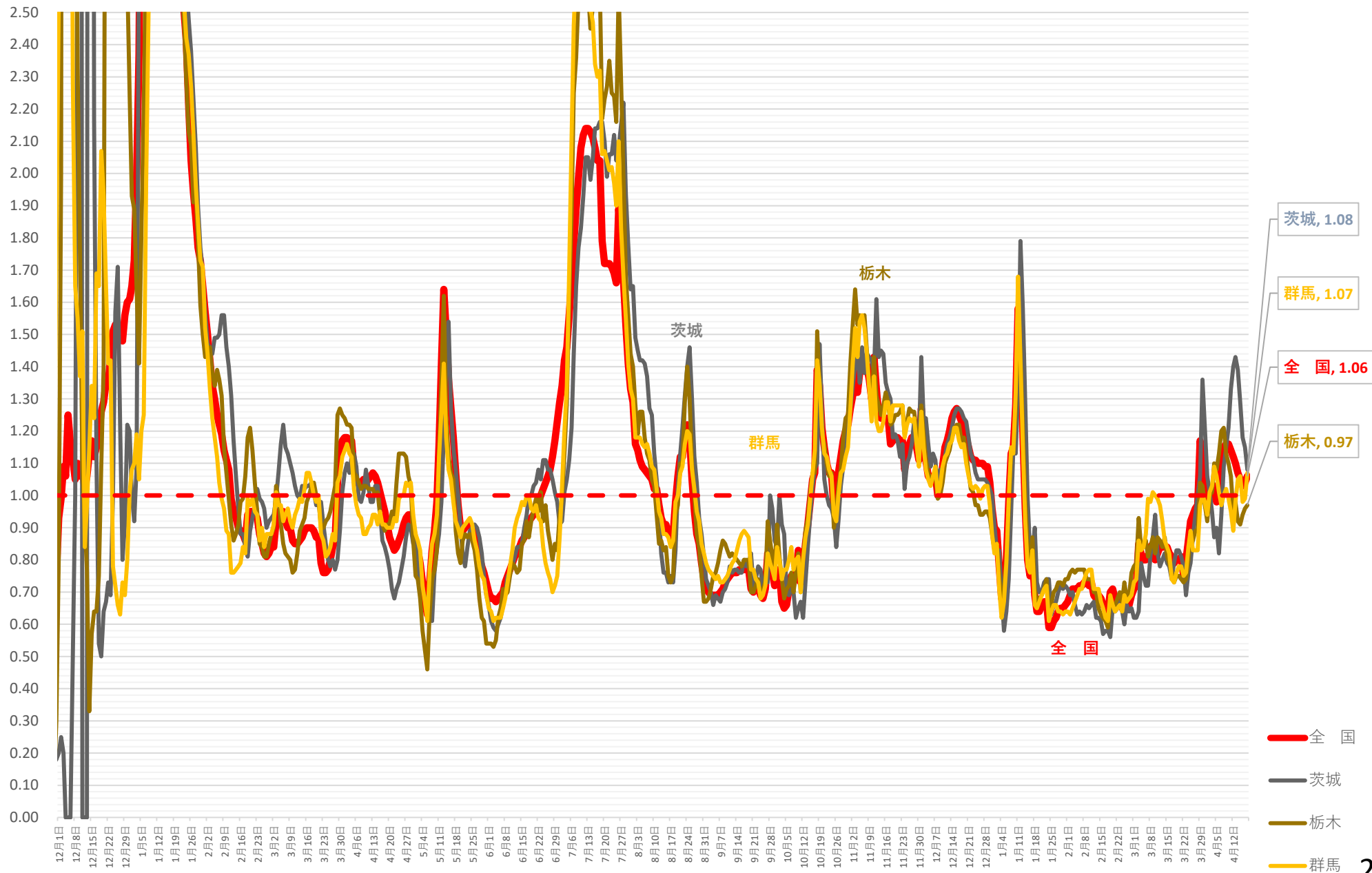


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [北関東]

2021/12/1 ~ 2023/4/18

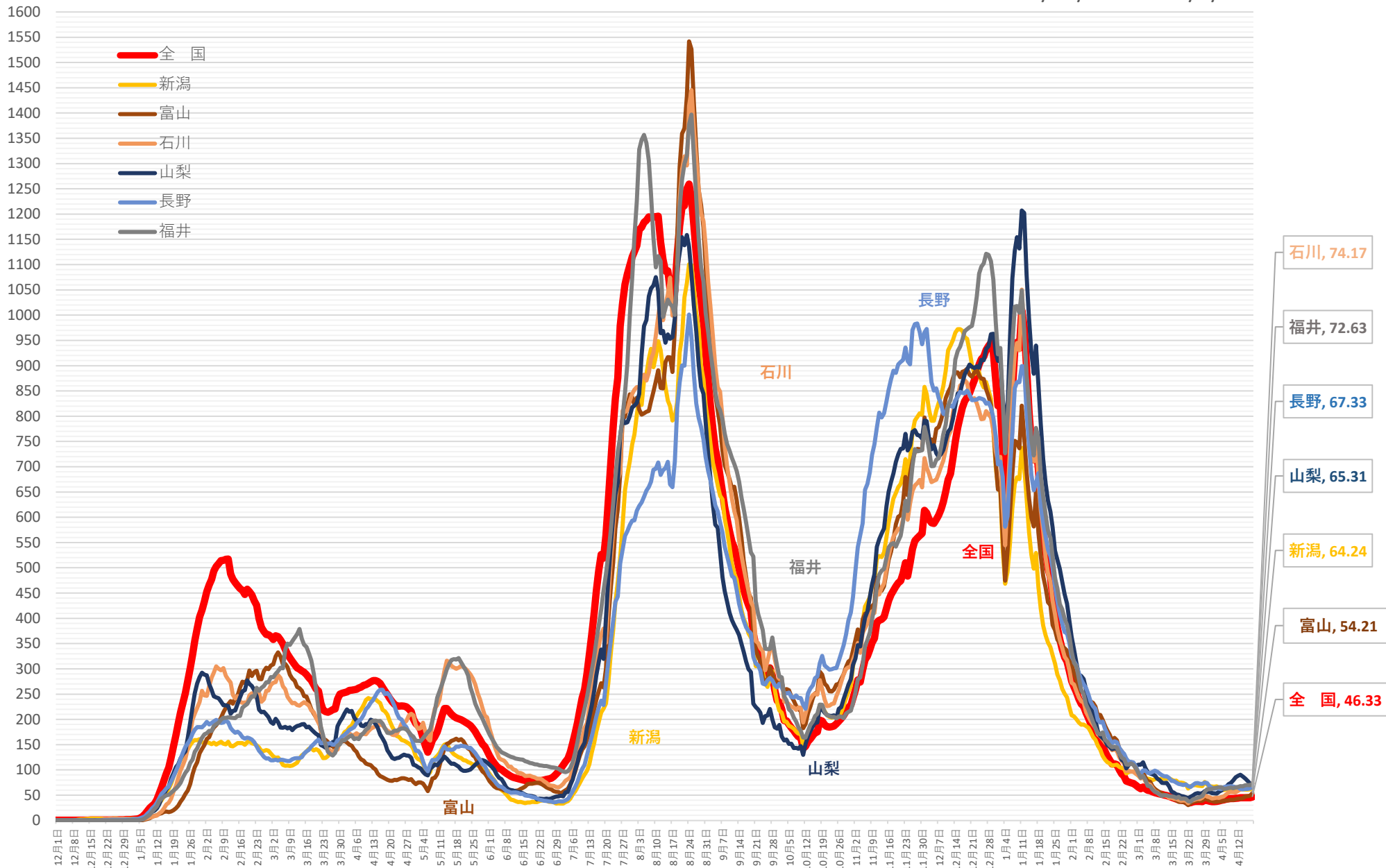


※ 令和4年9月26日までは各自自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [中部]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/4/18

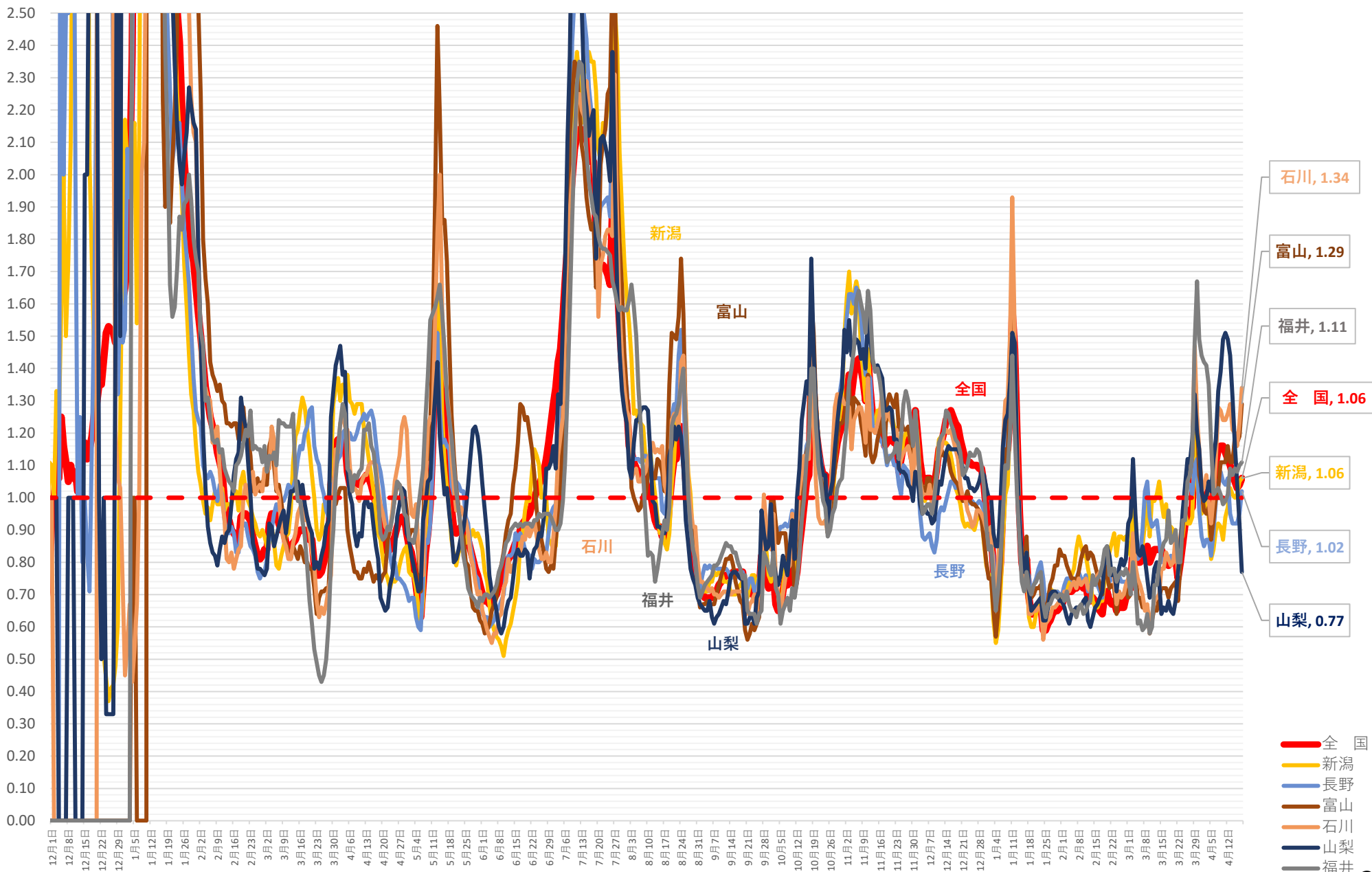


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [中部]

2021/12/1 ~ 2023/4/18

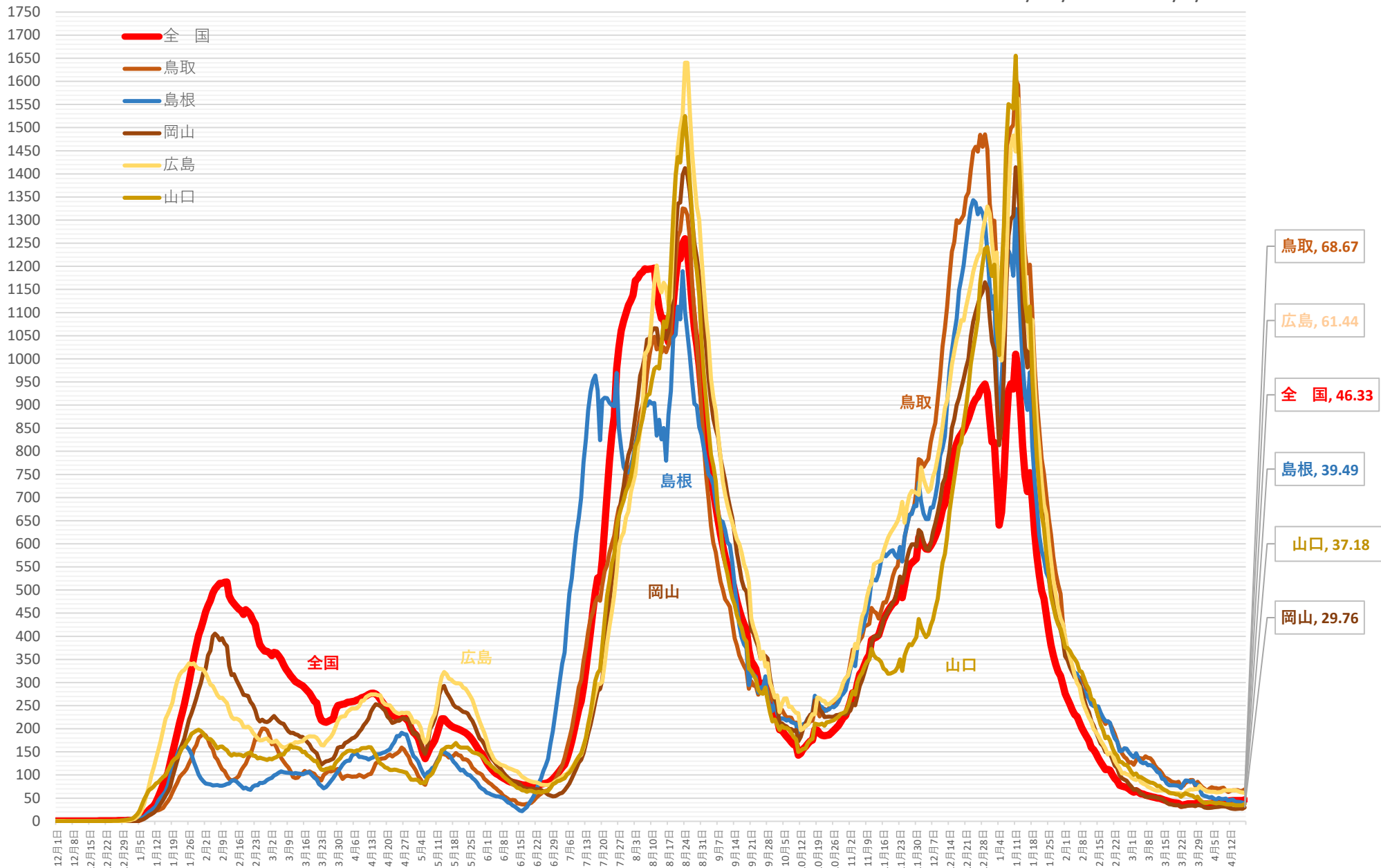


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [中国]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/4/18

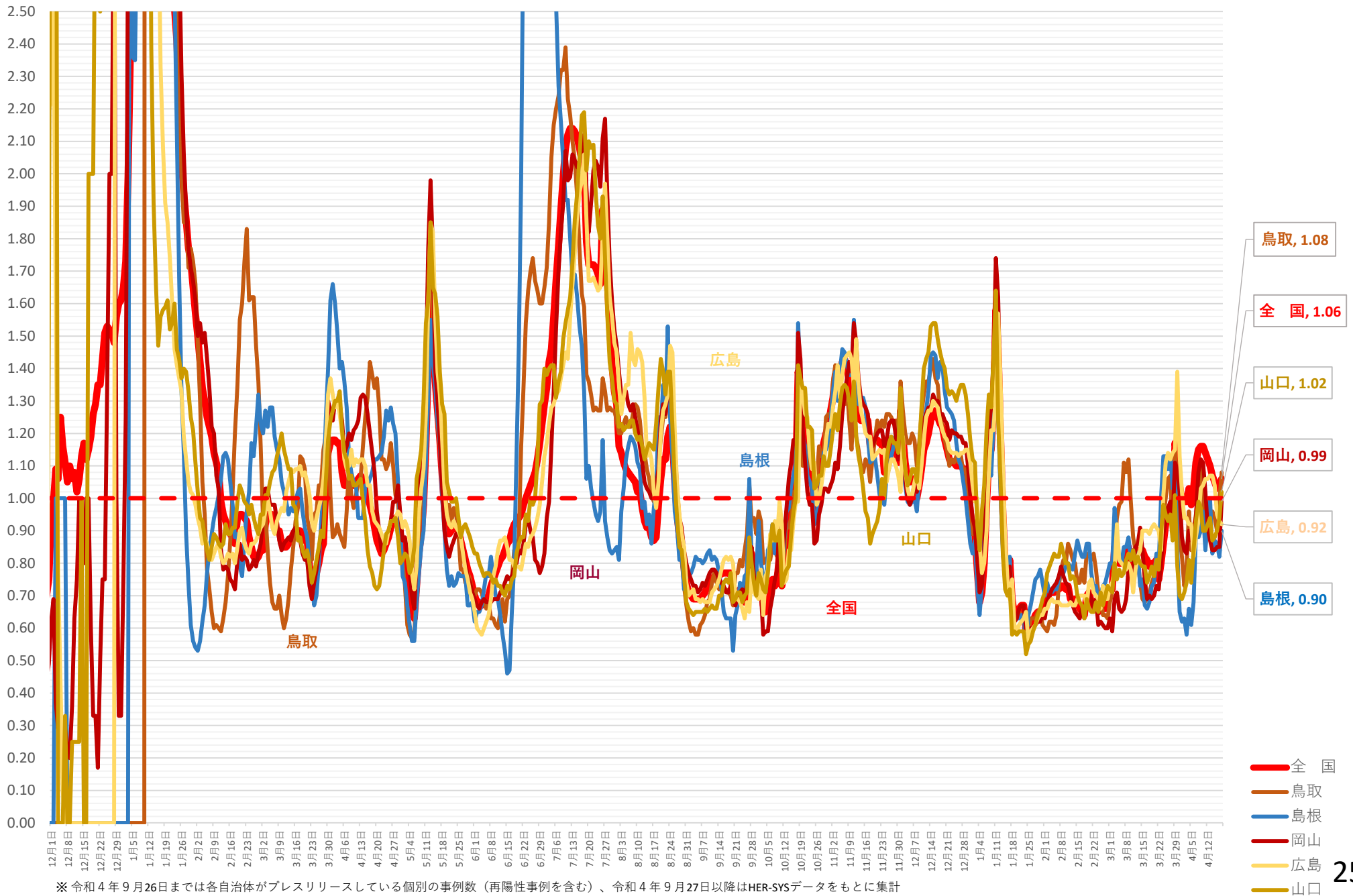


※人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは令和2年国勢調査の数値により算出している

※令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [中国]

2021/12/1 ~ 2023/4/18



※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

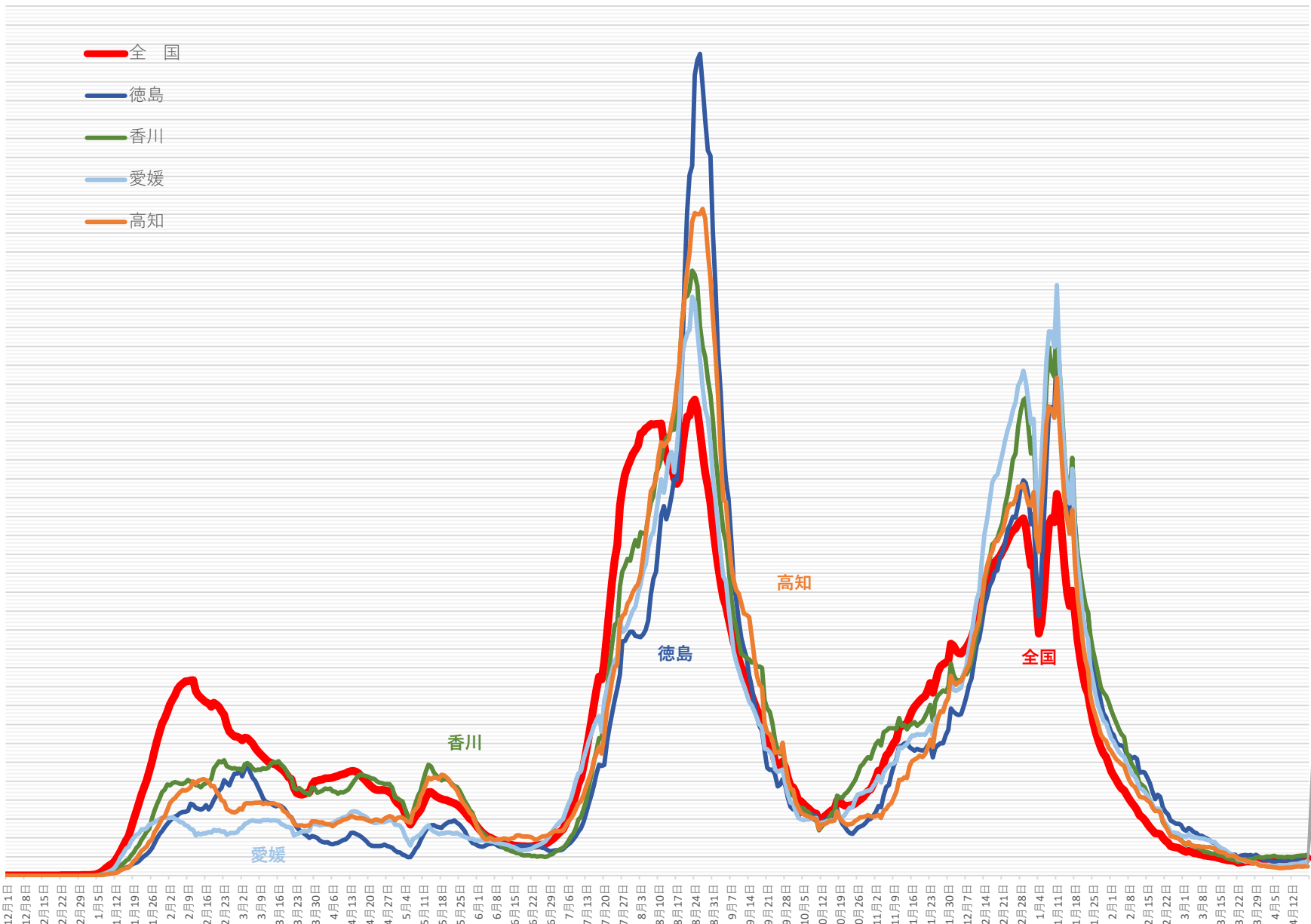
(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [四国]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/4/18

2300
2250
2200
2150
2100
2050
2000
1950
1900
1850
1800
1750
1700
1650
1600
1550
1500
1450
1400
1350
1300
1250
1200
1150
1100
1050
1000
950
900
850
800
750
700
650
600
550
500
450
400
350
300
250
200
150
100
50
0

- 全 国
- 徳島
- 香川
- 愛媛
- 高知

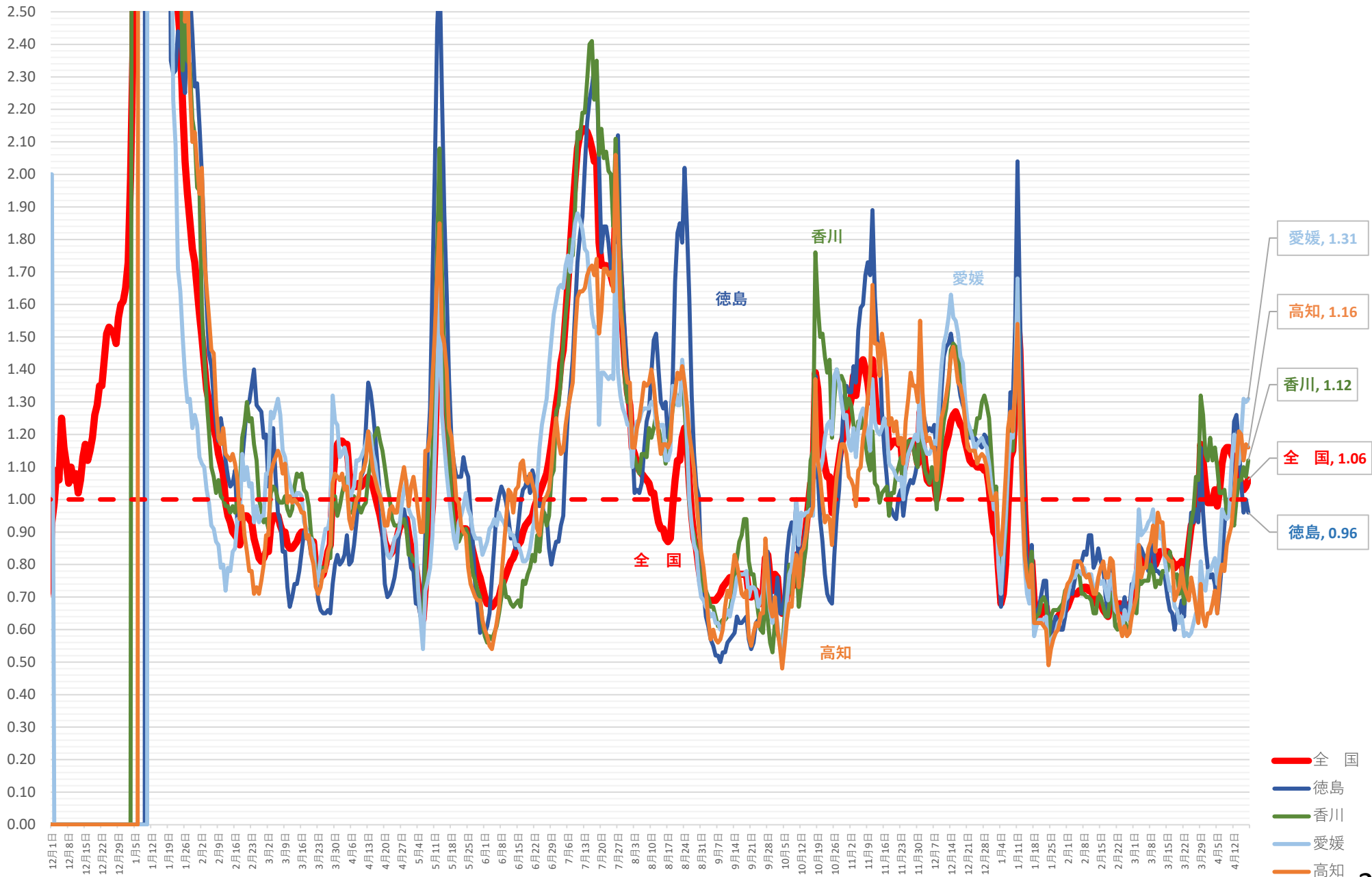


香川, 55.88
全 国, 46.33
愛媛, 38.81
徳島, 38.63
高知, 24.58

※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している
 ※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [四国]

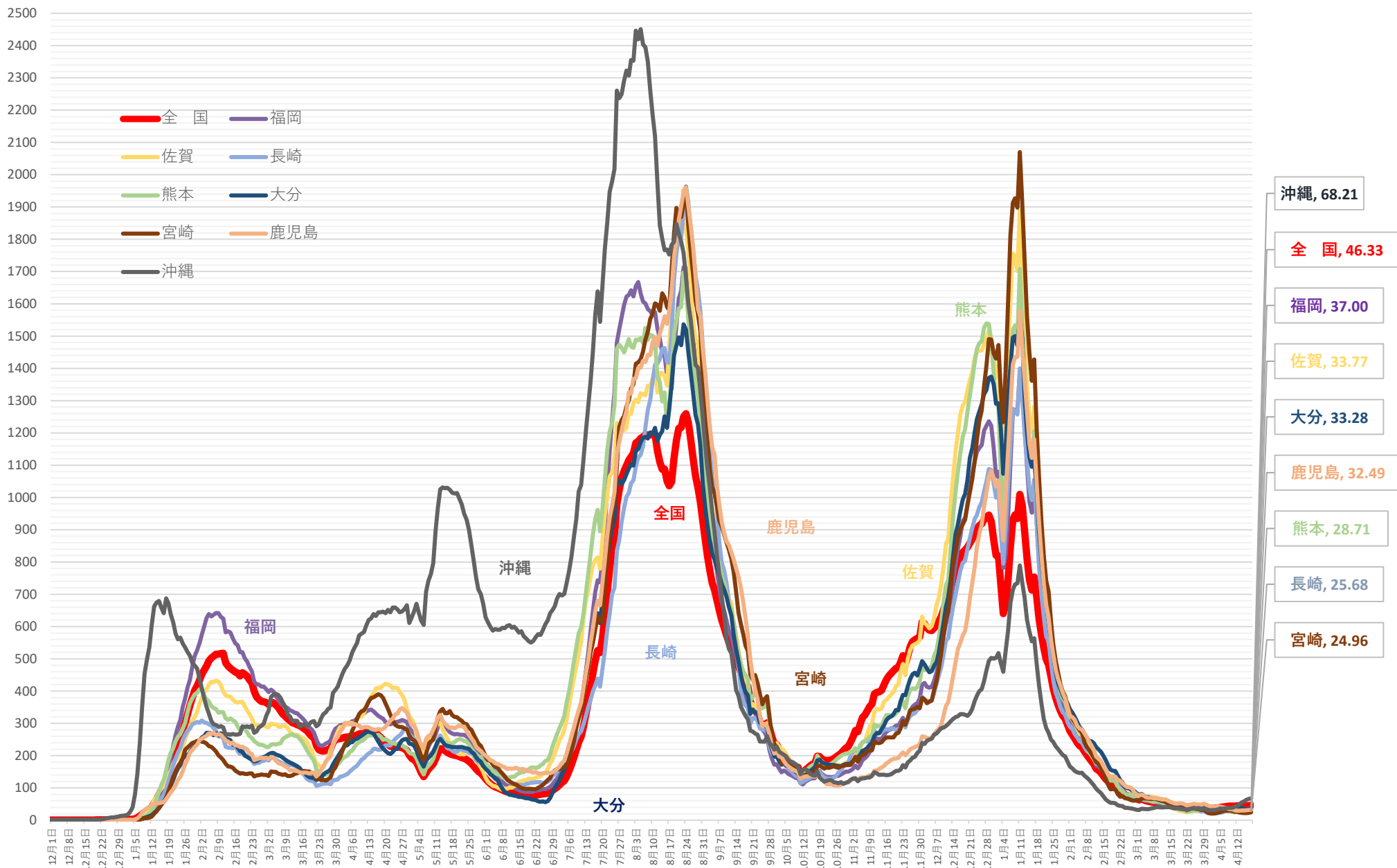
2021/12/1 ~ 2023/4/18



※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [九州・沖縄]（対人口10万人） 2021/12/1～2023/4/18

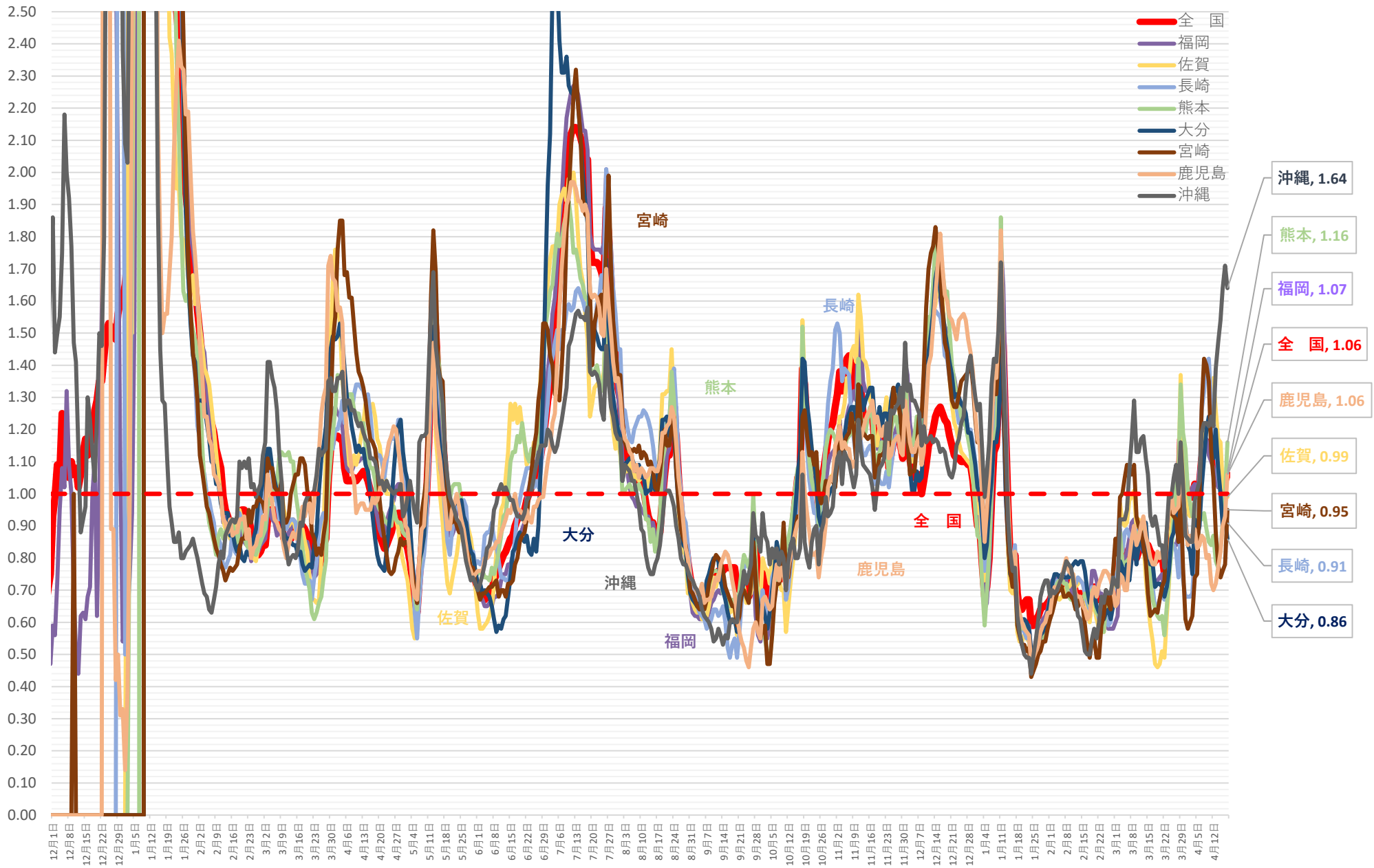


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [九州・沖縄]

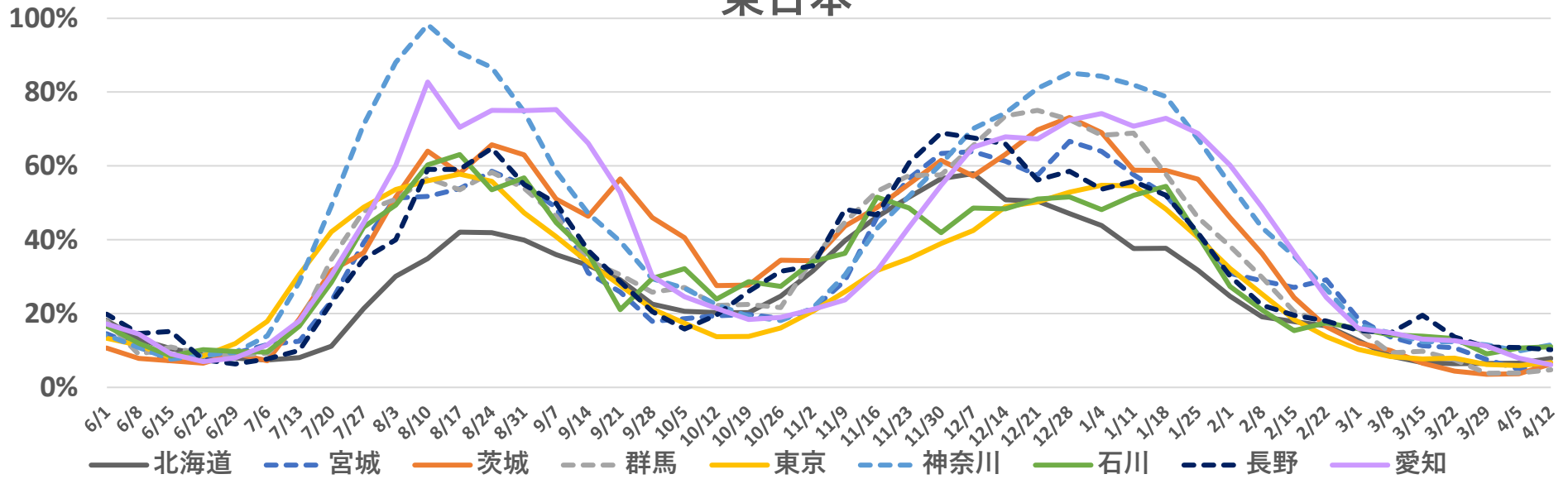
2021/12/1 ~ 2023/4/18



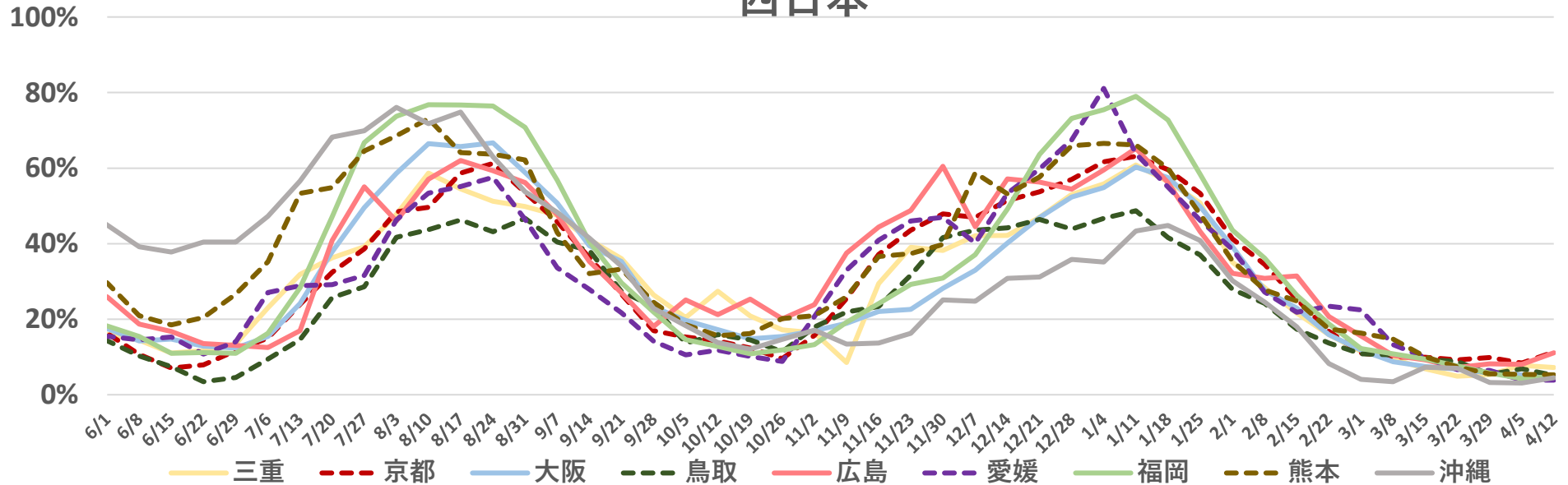
※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

確保病床使用率（令和4年6月1日～令和5年4月12日）

東日本



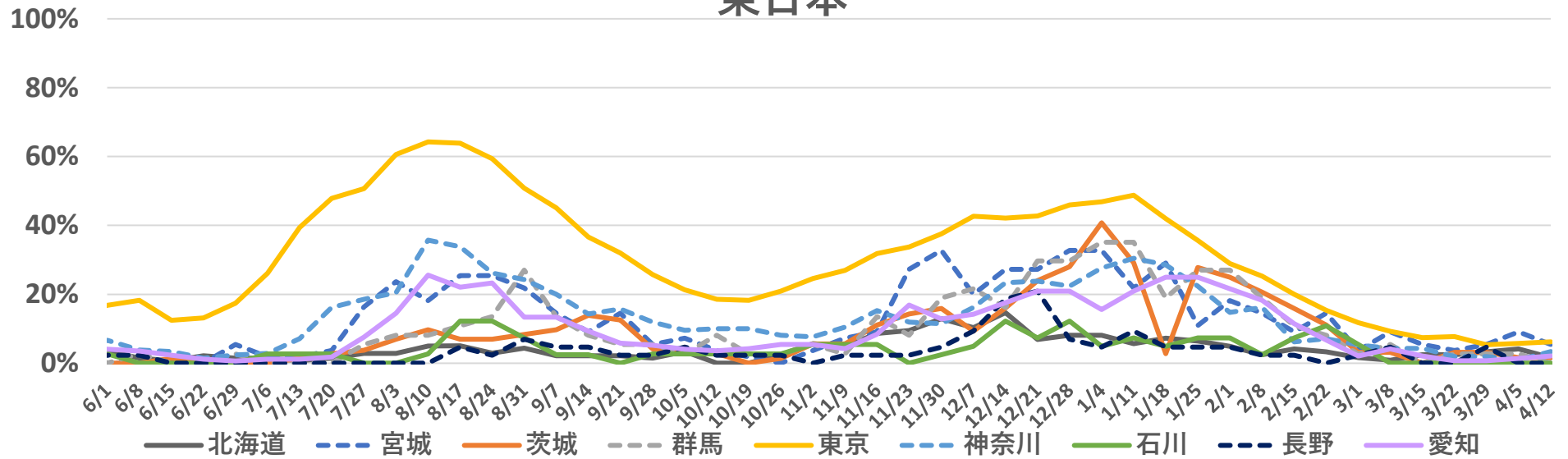
西日本



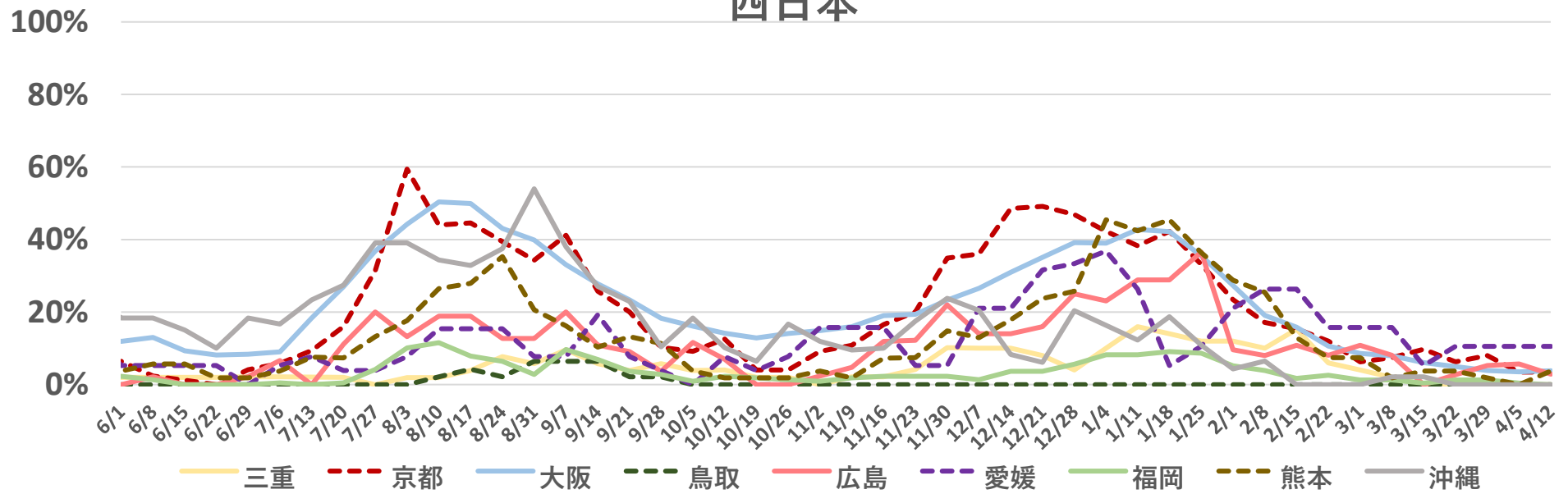
出典：新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床使用率等に関する調査結果（4月12日0時時点）

重症者用確保病床使用率（令和4年6月1日～令和5年4月12日）

東日本

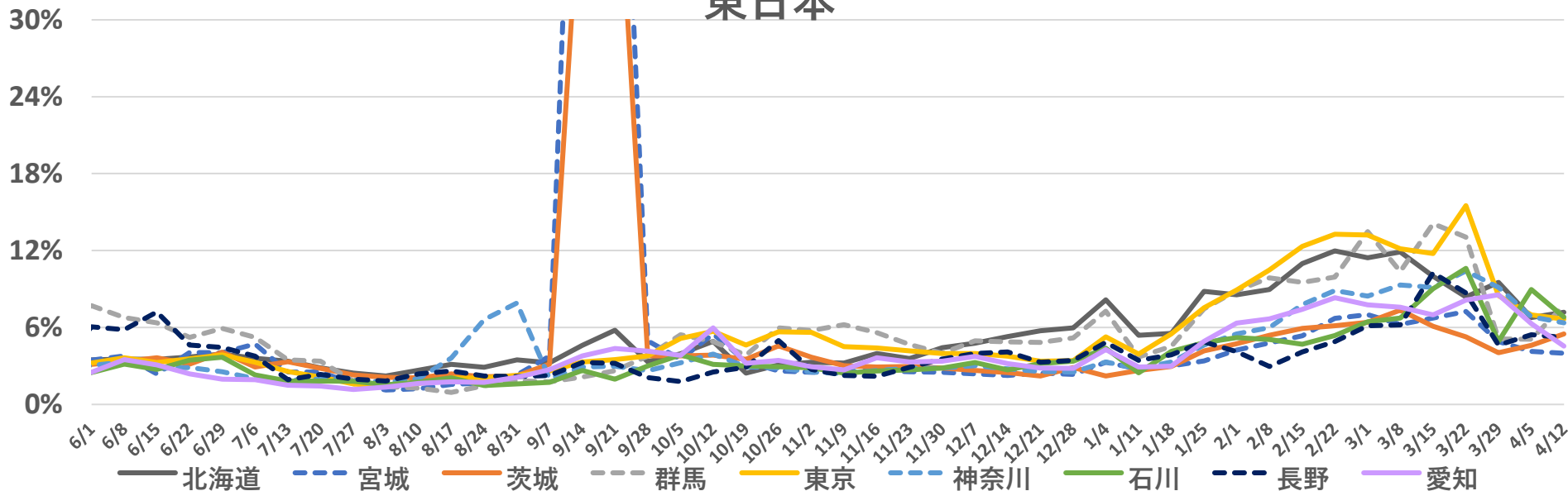


西日本

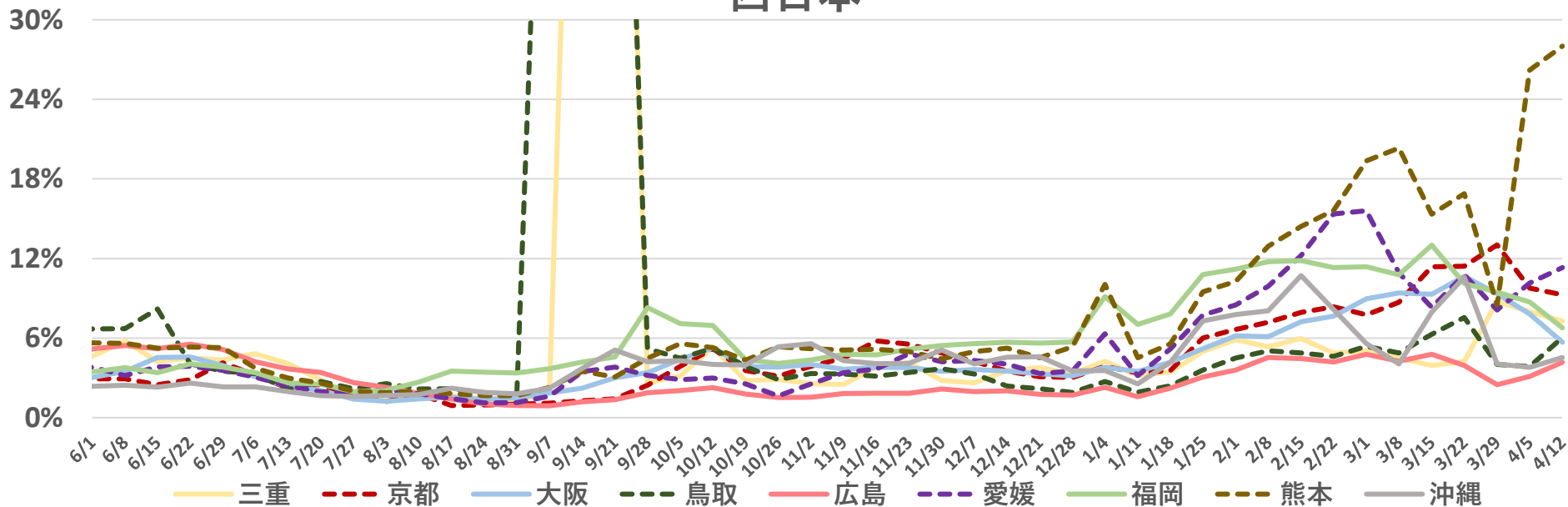


入院率（令和4年6月1日～令和5年4月12日）

東日本



西日本



出典：新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床使用率等に関する調査結果（4月12日 0時時点）

直近の医療提供体制

	確保病床利用率	重症者用 確保病床利用率	入院率
北海道	8% ↗	2% ↘	7% ↘
青森	8% ↗	3% ↗	7% ↗
岩手	8% ↗	6% ↗	6% ↗
宮城	6% ↘	5% →	4% ↘
秋田	4% ↗	0% ↘	3% ↘
山形	10% ↗	0% →	6% ↘
福島	8% ↘	0% ↘	12% ↗
茨城	6% ↗	2% ↘	5% ↗
栃木	6% ↘	0% →	4% ↘
群馬	5% ↗	0% ↘	8% ↗
埼玉	7% ↘	1% →	6% ↘
千葉	6% ↘	3% →	5% ↘
東京	7% ↗	6% ↗	7% ↘
神奈川	12% →	3% ↗	6% ↘
新潟	9% ↗	2% ↗	5% ↗
富山	8% ↗	3% ↗	9% ↗
石川	11% ↗	0% →	7% ↗
福井	3% →	0% →	5% ↘
山梨	7% ↘	4% ↗	4% ↘
長野	10% ↘	0% ↘	5% →
岐阜	5% ↘	0% ↘	4% ↘
静岡	4% ↘	2% ↗	4% ↘
愛知	6% ↘	2% ↗	5% ↘
三重	7% ↗	0% →	7% ↘

	確保病床利用率	重症者用 確保病床利用率	入院率
滋賀	11% ↗	0% ↘	10% ↘
京都	11% ↗	3% ↘	9% ↘
大阪	5% ↘	4% →	6% ↘
兵庫	8% ↘	0% ↘	9% ↘
奈良	6% →	6% ↗	10% ↗
和歌山	6% ↗	4% ↘	7% ↗
鳥取	5% →	0% →	5% ↗
島根	3% ↘	0% ↘	4% ↘
岡山	3% ↘	1% →	5% ↘
広島	11% ↗	3% ↘	4% ↗
山口	4% ↗	2% ↗	9% ↘
徳島	4% ↘	0% →	4% ↘
香川	10% ↘	7% ↗	11% →
愛媛	4% ↘	11% →	11% ↗
高知	3% ↗	0% →	7% ↗
福岡	5% ↘	0% ↘	7% ↘
佐賀	5% ↗	0% →	11% ↗
長崎	3% ↘	0% →	8% →
熊本	5% ↘	4% ↗	28% ↗
大分	3% ↘	0% →	5% →
宮崎	2% ↗	0% →	20% ↗
鹿児島	8% ↘	0% ↘	13% ↘
沖縄	4% ↗	0% →	5% ↗

※1 出典:新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数に関する調査結果(4月12日0時時点、小数点以下四捨五入)
 ※2 各数値の横の矢印は、前回調査の数値と比較して、上昇していれば「↗」、低下していれば「↘」を記載。

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況

時点	人口	確保病床利用率		新規陽性者数 (最近1週間)		直近1週間 とその前1週間の比		陽性者数・検査件数比 (最近1週間)		療養者数		入院率		重症者数		自宅療養者数及び療養等調整中の数の 合計値		新規死亡者数 (最近1週間)			
	2020.10	4/12		4/12		~4/18(1W)		~4/18(1W)		~4/9(1W)		4/12		4/12		4/12		4/12		~4/18(1W)	
	千人	%(前週差)		%(前週差)		対人口10万人(前週差)		(前週差)		%(前週差)		対人口10万人(前週差)		%(前週差)		人(前週差)		対人口10万人(前週差)		人(前週差)	
北海道	5,225	7.8%	(+1.2)	1.6%	(▲2.5)	64.89	(+1.0)	1.02	(▲0.1)	14.9%	(+3.0)	63.9	(+8.6)	7.2%	(+0.4)	2	(▲3)	58.8	(+7.8)	0.9	(▲0.6)
青森県	1,238	8.3%	(+1.5)	3.2%	(+3.2)	56.87	(+10.9)	1.24	(+0.3)	13.8%	(+2.1)	47.4	(+1.5)	6.8%	(+1.0)	1	(+1)	43.9	(+1.1)	0.3	(+0.0)
岩手県	1,211	7.6%	(+2.2)	5.9%	(+2.9)	46.01	(▲0.6)	0.99	(▲0.5)	12.6%	(+4.9)	44.3	(+7.8)	5.8%	(+1.3)	2	(+1)	41.5	(+7.0)	0.1	(+0.1)
宮城県	2,302	6.3%	(+1.4)	5.5%	(▲3.6)	45.61	(+2.0)	1.05	(+0.0)	9.7%	(+0.5)	43.4	(+0.4)	4.0%	(▲0.1)	3	(▲2)	39.1	(▲0.3)	0.3	(▲0.1)
秋田県	960	4.4%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	58.88	(+0.5)	1.01	(▲0.4)	14.8%	(+5.2)	58.4	(+17.0)	2.7%	(▲0.3)	0	(+0)	56.3	(+16.8)	0.3	(+0.3)
山形県	1,068	9.5%	(▲1.7)	0.0%	(▲3.6)	71.16	(+2.3)	1.03	(▲0.1)	13.6%	(+2.0)	66.5	(+1.1)	5.9%	(▲4.0)	0	(▲1)	62.3	(+3.8)	0.1	(▲0.3)
福島県	1,833	8.1%	(▲0.3)	0.0%	(+0.0)	55.21	(+7.8)	1.16	(+0.4)	9.9%	(▲3.1)	48.5	(▲9.4)	12.4%	(+0.8)	0	(+0)	41.1	(▲8.7)	0.1	(+0.1)
茨城県	2,867	6.3%	(+2.6)	1.6%	(+0.0)	37.04	(+2.6)	1.08	(▲0.3)	8.3%	(+1.2)	38.1	(+11.6)	5.5%	(+0.9)	1	(+0)	33.8	(+9.8)	0.7	(+0.6)
栃木県	1,933	6.3%	(+1.1)	0.0%	(▲4.8)	46.14	(▲1.3)	0.97	(▲0.1)	12.6%	(+1.2)	47.5	(+2.6)	4.2%	(+0.6)	0	(▲2)	45.2	(+2.3)	0.1	(▲0.4)
群馬県	1,939	4.8%	(+0.8)	0.0%	(▲2.7)	39.71	(+2.5)	1.07	(+0.1)	8.5%	(+0.3)	36.0	(▲4.5)	7.7%	(+2.6)	0	(▲1)	32.5	(▲5.8)	0.3	(▲0.4)
埼玉県	7,345	7.2%	(+1.2)	0.7%	(▲0.7)	39.42	(+4.0)	1.11	(▲0.1)	9.2%	(+2.0)	35.4	(+5.6)	5.5%	(+0.5)	1	(▲1)	32.5	(+5.0)	1.1	(▲0.6)
千葉県	6,284	5.7%	(▲1.3)	3.5%	(+1.7)	43.42	(+1.5)	1.03	(▲0.3)	11.0%	(+2.9)	42.0	(+9.5)	4.9%	(▲5.0)	4	(+2)	39.4	(+10.4)	0.9	(+0.6)
東京都	14,048	6.7%	(+0.8)	6.2%	(+0.4)	56.89	(+2.7)	1.05	(▲0.1)	5.8%	(▲4.8)	55.1	(+8.3)	6.7%	(▲0.3)	69	(+5)	49.1	(+7.5)	1.6	(+0.4)
神奈川県	9,237	11.5%	(+1.6)	3.3%	(+2.4)	42.99	(+0.8)	1.02	(▲0.2)	13.5%	(+4.1)	43.0	(+8.6)	6.4%	(▲0.5)	7	(+5)	40.0	(+8.2)	1.1	(+0.3)
新潟県	2,201	8.6%	(▲0.1)	1.8%	(+0.9)	64.24	(+3.7)	1.06	(+0.1)	11.8%	(▲1.4)	59.9	(▲1.9)	4.6%	(+0.1)	2	(+1)	57.0	(▲1.6)	0.0	(▲0.3)
富山県	1,035	7.6%	(+4.4)	2.8%	(+2.8)	54.21	(+12.1)	1.29	(+0.2)	14.1%	(+2.4)	43.5	(+6.3)	8.7%	(+4.3)	1	(+1)	39.3	(+4.4)	0.6	(+0.6)
石川県	1,133	11.0%	(+0.3)	0.0%	(+0.0)	74.17	(+18.7)	1.34	(+0.1)	9.8%	(+1.7)	58.3	(+11.9)	6.8%	(▲2.1)	0	(+0)	52.9	(+11.0)	0.7	(+0.4)
福井県	767	3.2%	(▲0.4)	0.0%	(+0.0)	72.63	(+7.2)	1.11	(+0.1)	13.6%	(+0.6)	45.1	(+3.3)	4.6%	(▲1.0)	0	(+0)	41.9	(+3.1)	0.1	(▲0.1)
山梨県	810	6.9%	(▲1.1)	4.2%	(+4.2)	65.31	(▲19.9)	0.77	(▲0.7)	19.4%	(+6.5)	85.2	(+28.6)	4.5%	(▲3.4)	1	(+1)	79.8	(+28.5)	0.3	(+0.0)
長野県	2,048	10.2%	(▲0.5)	0.0%	(+0.0)	67.33	(+1.6)	1.02	(▲0.0)	14.0%	(+2.2)	65.3	(+2.3)	5.2%	(▲0.2)	0	(+0)	61.1	(+2.5)	0.3	(▲0.3)
岐阜県	1,979	5.0%	(+1.5)	0.0%	(+0.0)	51.95	(+0.6)	1.01	(▲0.1)	10.2%	(+2.1)	49.9	(+0.3)	4.4%	(+1.3)	0	(+0)	46.6	(▲0.8)	0.1	(▲0.4)
静岡県	3,633	3.5%	(▲0.4)	1.8%	(+1.8)	31.74	(+1.8)	1.06	(▲0.0)	7.1%	(+1.0)	30.0	(+2.3)	3.9%	(▲0.7)	1	(+1)	28.7	(+2.4)	0.1	(▲0.9)
愛知県	7,542	6.2%	(▲1.8)	2.1%	(+0.7)	36.90	(▲0.7)	0.98	(▲0.2)	10.3%	(+2.6)	37.6	(+5.1)	4.5%	(▲1.8)	3	(+1)	35.5	(+5.4)	0.7	(+0.4)

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況

	人口	確保病床利用率	確保病床利用率 〔重症患者〕	新規陽性者数 (最近1週間)	直近1週間 とその前1週間の比	陽性者数・検査件数比 (最近1週間)	療養者数	入院率	重症者数	自宅療養者数及び療養等調整中の数の 合計値	新規死亡者数 (最近1週間)
時点	2020.10	4/12	4/12	~4/18(1W)	~4/18(1W)	~4/9(1W)	4/12	4/12	4/12	4/12	~4/18(1W)
単位	千人	% (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	(前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	% (前週差)	人 (前週差)	対人口10万人 (前週差)	人 (前週差)
三重県	1,770	7.2% (▲0.6)	0.0% (+0.0)	37.34 (+1.6)	1.05 (+0.1)	9.2% (+0.2)	35.8 (▲2.4)	7.3% (▲0.7)	0 (+0)	32.8 (▲2.3)	1.1 (+0.1)
滋賀県	1,414	11.3% (+1.0)	0.0% (+0.0)	39.12 (+1.8)	1.05 (▲0.2)	8.0% (▲0.5)	37.3 (+8.4)	9.7% (▲4.5)	0 (+0)	33.0 (+8.4)	0.1 (+0.0)
京都府	2,578	11.3% (+2.9)	3.4% (+0.0)	57.06 (+11.1)	1.24 (▲0.2)	13.2% (+4.9)	44.4 (+13.0)	9.3% (▲0.5)	6 (+0)	39.8 (+12.0)	0.3 (+0.0)
大阪府	8,838	4.9% (▲0.4)	3.8% (+0.3)	46.58 (+5.8)	1.14 (▲0.1)	5.6% (+1.3)	47.6 (+9.7)	5.7% (▲2.1)	60 (+4)	43.6 (+9.9)	1.7 (▲1.9)
兵庫県	5,465	8.4% (▲0.5)	0.0% (▲2.8)	34.16 (▲1.0)	0.97 (▲0.2)	14.1% (+3.7)	29.9 (+0.0)	8.8% (▲0.6)	0 (▲4)	26.8 (+0.1)	1.3 (▲0.6)
奈良県	1,324	5.6% (+0.5)	5.6% (+2.8)	50.66 (+10.6)	1.27 (▲0.0)	9.1% (+2.8)	41.8 (+10.3)	9.6% (▲2.2)	2 (+1)	37.2 (+10.0)	0.1 (+0.0)
和歌山県	923	6.0% (▲1.4)	3.8% (+0.0)	45.42 (▲11.5)	0.80 (▲0.2)	11.9% (▲0.2)	56.1 (+1.5)	7.3% (▲2.0)	1 (+0)	51.7 (+2.4)	0.4 (+0.3)
鳥取県	553	5.1% (▲1.7)	0.0% (+0.0)	68.67 (+5.2)	1.08 (+0.2)	12.5% (+1.0)	65.6 (▲6.1)	5.0% (▲1.1)	0 (+0)	61.8 (▲4.7)	0.3 (+0.1)
島根県	671	3.1% (+0.8)	0.0% (+0.0)	39.49 (▲4.3)	0.90 (+0.1)	7.9% (▲0.9)	52.6 (▲1.5)	3.7% (▲0.2)	0 (+0)	50.5 (▲1.0)	0.0 (▲0.3)
岡山県	1,888	3.2% (▲1.4)	1.5% (+0.0)	29.76 (▲0.2)	0.99 (▲0.0)	7.8% (+1.8)	27.8 (▲2.6)	4.6% (▲3.6)	1 (+0)	25.9 (▲1.6)	0.0 (▲0.1)
広島県	2,800	11.1% (+3.1)	2.9% (▲2.9)	61.44 (▲5.6)	0.92 (▲0.1)	8.8% (▲0.5)	66.8 (+4.5)	4.2% (+1.1)	1 (▲1)	62.6 (+3.6)	0.1 (▲0.3)
山口県	1,342	3.9% (+0.4)	2.1% (+0.0)	37.18 (+0.7)	1.02 (+0.1)	9.2% (+0.6)	36.5 (▲3.1)	8.6% (+3.3)	1 (+0)	33.3 (▲4.1)	0.3 (+0.0)
徳島県	720	4.2% (▲4.2)	0.0% (+0.0)	38.63 (▲1.8)	0.96 (▲0.1)	10.8% (+0.6)	44.6 (+8.8)	4.0% (▲6.0)	0 (+0)	41.7 (+10.1)	0.0 (+0.0)
香川県	950	10.0% (+0.3)	6.9% (+3.4)	55.88 (+6.1)	1.12 (+0.1)	9.2% (+0.5)	48.6 (▲4.3)	10.8% (▲0.1)	2 (+1)	42.3 (▲3.9)	0.3 (+0.0)
愛媛県	1,335	3.9% (+0.0)	10.5% (+0.0)	38.81 (+9.3)	1.31 (+0.2)	5.9% (▲0.4)	31.1 (+5.2)	11.3% (+1.2)	2 (+0)	27.4 (+4.3)	0.1 (+0.1)
高知県	692	2.9% (+0.3)	0.0% (+0.0)	24.58 (+3.3)	1.16 (+0.2)	4.4% (▲1.3)	22.1 (▲0.3)	6.5% (+0.7)	0 (+0)	20.5 (▲0.4)	0.0 (+0.0)
福岡県	5,135	4.8% (+0.6)	0.0% (▲0.4)	37.00 (+2.4)	1.07 (▲0.0)	7.0% (+1.0)	34.5 (+4.2)	6.8% (▲2.0)	0 (▲1)	31.6 (+4.2)	0.6 (+0.4)
佐賀県	811	4.9% (+0.9)	0.0% (▲2.1)	33.77 (▲0.4)	0.99 (▲0.2)	7.2% (+1.1)	34.1 (+6.5)	11.2% (▲0.9)	0 (▲1)	30.1 (+6.3)	0.1 (+0.0)
長崎県	1,312	2.7% (+0.0)	0.0% (+0.0)	25.68 (▲2.5)	0.91 (▲0.4)	6.7% (+3.1)	32.8 (+9.4)	8.1% (+0.3)	0 (+0)	29.6 (+8.5)	0.0 (▲0.1)
熊本県	1,738	5.3% (▲0.1)	3.7% (+3.7)	28.71 (+3.9)	1.16 (+0.3)	7.1% (▲0.1)	25.3 (▲3.5)	28.0% (+1.8)	2 (+2)	17.6 (▲2.9)	0.1 (▲0.1)
大分県	1,124	3.5% (+0.7)	0.0% (+0.0)	33.28 (▲5.5)	0.86 (▲0.3)	8.4% (+1.8)	37.2 (+4.0)	4.8% (+0.5)	0 (+0)	35.3 (+3.6)	0.1 (+0.1)
宮崎県	1,070	2.3% (+1.3)	0.0% (+0.0)	24.96 (▲1.4)	0.95 (▲0.2)	7.1% (+1.9)	25.8 (+2.2)	20.3% (+11.2)	0 (+0)	20.2 (▲1.2)	0.0 (▲0.1)
鹿児島県	1,588	8.5% (▲5.4)	0.0% (▲7.4)	32.49 (+1.8)	1.06 (+0.3)	8.4% (▲1.3)	30.7 (▲12.0)	12.9% (▲1.4)	0 (▲2)	25.0 (▲8.6)	0.6 (+0.4)
沖縄県	1,467	4.5% (+1.4)	0.0% (+0.0)	68.21 (+26.6)	1.64 (+0.4)	9.0% (+4.8)	43.6 (+7.6)	4.5% (+0.7)	0 (+0)	39.6 (+6.5)	0.0 (▲0.3)
全国	126,146	6.5% (+0.4)	3.2% (+0.1)	46.33 (+2.4)	1.06 (▲0.1)	8.9% (+0.6)	44.3 (+5.2)	6.5% (▲0.7)	176 (+8)	40.5 (+5.0)	18.9 (▲2.7)

※：人口10万対の人数は、令和2年国勢調査の数値により算出している。

※：確保病床利用率、入院率、療養者数は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。

同調査では、記載日の00:00時点としてとりまとめている。

※：重症者数は、集中治療室（ICU）等での管理、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助（ECMO）による管理が必要な患者数。

※：新規陽性者数は、HER-SYSデータをもとに集計。

※：新規死亡者数は、1週間移動平均の値を記載。

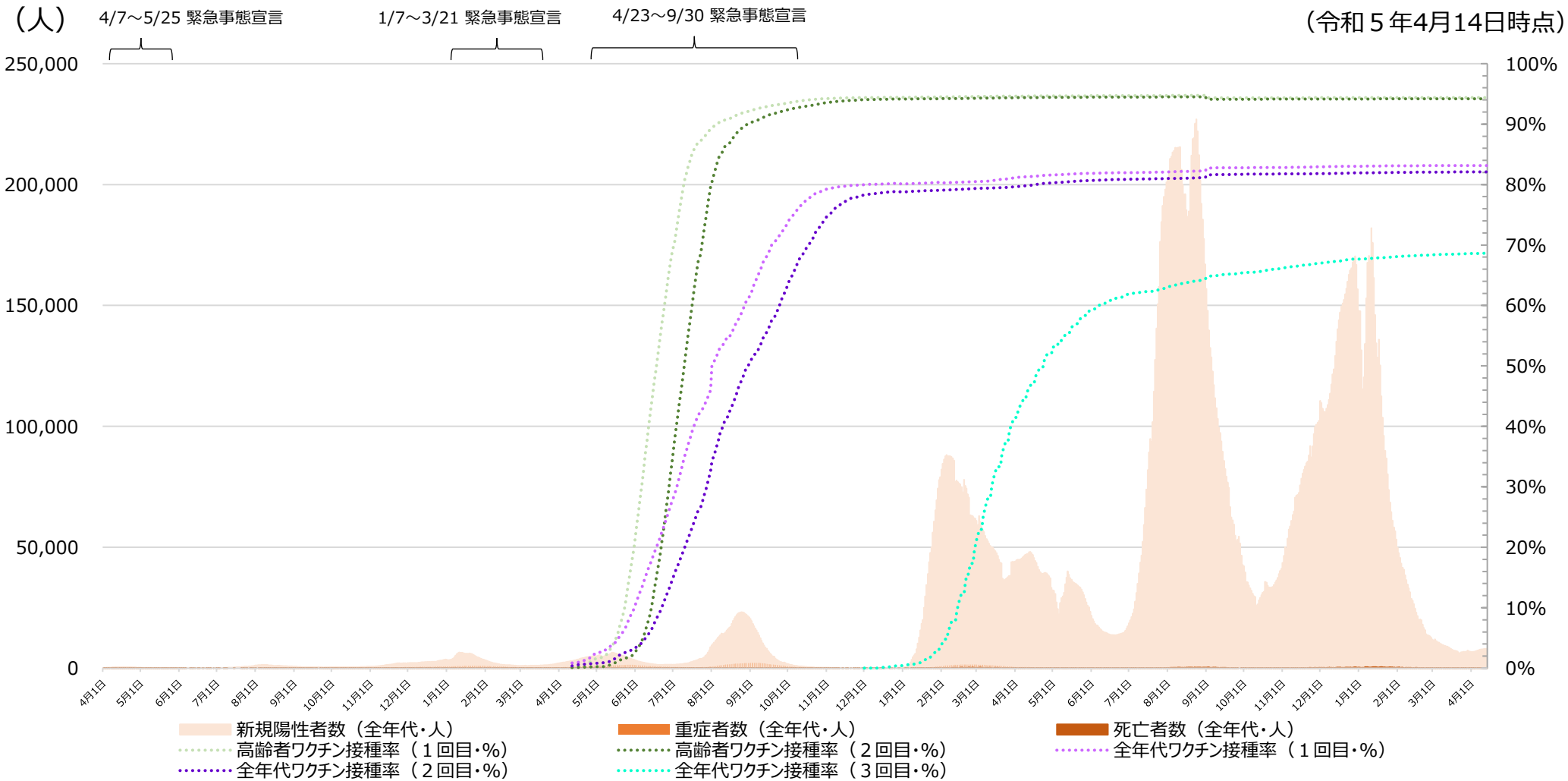
※：検査件数は、退院時検査等も含む検査の総数であり、「PCR検査実施件数（地衛研・保健所、民間検査会社及び大学・医療機関の都道府県別集計）」と「抗原検査実施（検体採取）人数（地衛研・保健所及び大学・医療機関の都道府県別集計）」を合算している。

※：「陽性者数・検査件数比」は、分母の「検査件数（退院時検査等を含む）」に対し、「新規陽性者数」を分子として機械的に算出した値であり、いわゆる「陽性率」とは異なる点に留意。

※：「陽性者数・検査件数比」について、検査件数報告の遅れ等の影響により100%を超える場合があり、他の都道府県についても結果の解釈には留意が必要。

※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としているため、公表済資料の値と一致しない場合がある。

全国の新規陽性者数等及びワクチン接種率



※新規陽性者数、重症者数及び死亡者数については、令和2年5月8日から（死亡者については同年4月21日から）、データソースを厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイト上で公表している数等を積み上げたものに変更。新規陽性者数（全年代）は、直近7日間の移動平均の値。

※高齢者ワクチン接種率の算出においては、VRSへ報告された合計回数を使用。使用回数には、職域接種及び先行接種対象者のVRS未入力分が含まれていない。また、VRSに報告済みデータのうち、年齢が不明なものは計上していない。また、接種率の算出にあたっては、死亡した方の接種回数は除いている。

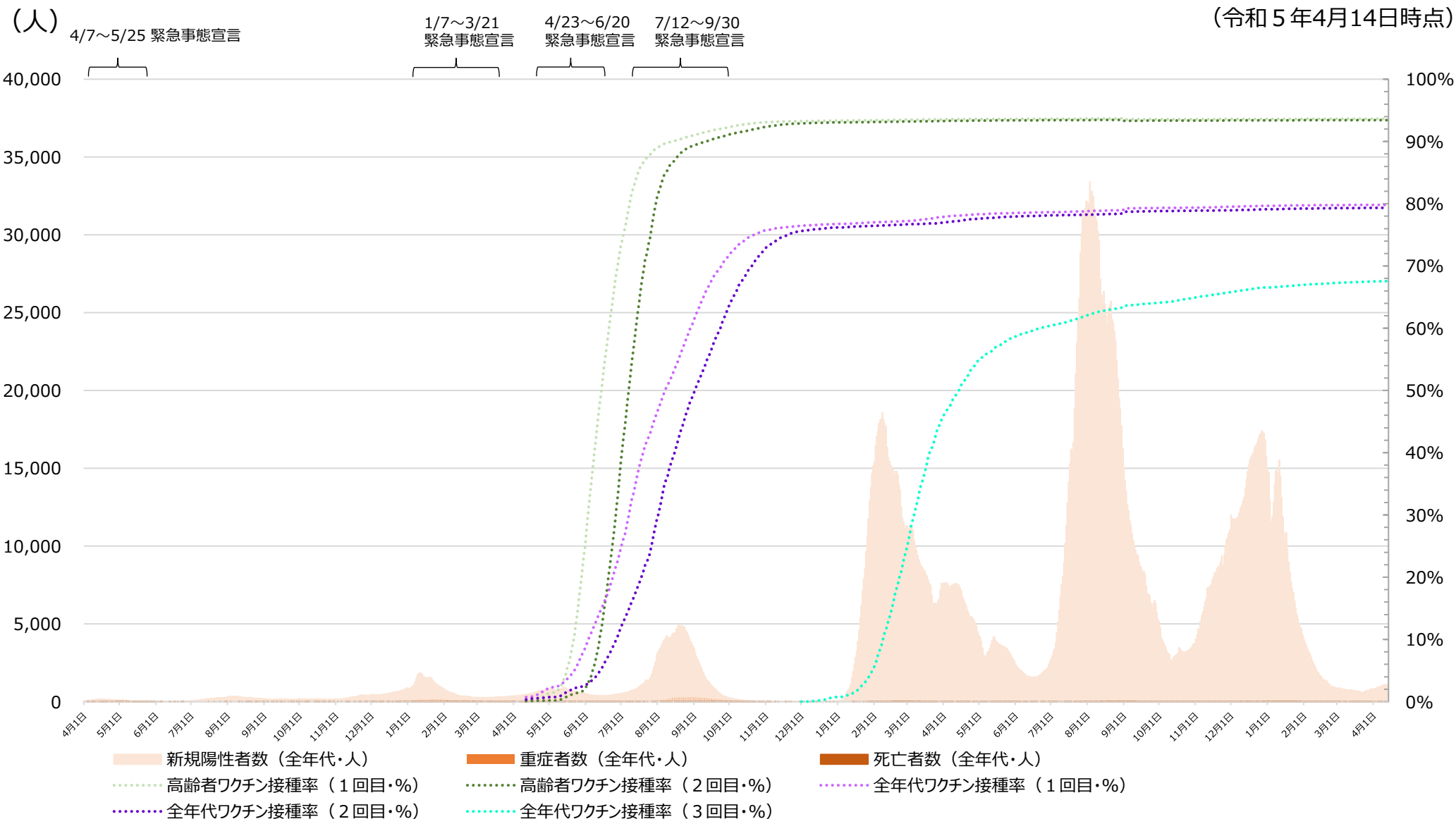
※全年代のワクチン接種回数はいずれも首相官邸ウェブサイトの公表データを使用（一般接種（高齢者含む）はワクチン接種記録システム(VRS)への報告を、公表日ごとに累計したものであり、医療従事者等、職域接種はワクチン接種円滑化システム（V-SYS）への報告を、公表日ごとに累計したもの。また、職域接種の接種回数は、V-SYSとVRSで一部重複があるため、総合計の算出に当たっては重複を除外した（職域接種及び重複は、各公表日の直前の日曜日までのもの。）。医療従事者等は、令和3年7月30日で集計を終了しているため、8月3日以降のデータについては、8月2日の公表値（＝7月30日までの接種回数。）。

※各接種率の分母については、令和4年8月31日までのデータでは「全年代ワクチン接種率」に関しては全人口（出典：令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別））を、「高齢者ワクチン接種率」に関しては65歳以上人口（出典：令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別））をそれぞれ使用。令和4年9月1日以降のデータでは、令和4年1月1日現在の住民基本台帳に基づくものに分母の人口データを変更。

※高齢者ワクチン接種率(3回目)(令和5年4月14日時点)は91.2%、高齢者ワクチン接種率(4回目)(同日時点)は83.7%（出典：首相官邸ウェブサイト、東京都新型コロナウイルスワクチン接種ポータルサイト）

東京都の新規陽性者数等及びワクチン接種率

(令和5年4月14日時点)



※新規陽性者数 (全年代) は、直近7日間の移動平均の値。

※接種率の算出においては、VRSへ報告された合計回数を使用。使用回数には、職域接種及び先行接種対象者のVRS未入力分が含まれていない。また、接種率の算出にあたっては、死亡した方の接種回数は除いている。

※各接種率の分母については、令和4年8月31日までのデータでは「全年代ワクチン接種率」に関しては全人口 (出典：令和3年住民基本台帳年齢階級別人口 (市区町村別)) を、「高齢者ワクチン接種率」に関しては65歳以上人口 (出典：令和3年住民基本台帳年齢階級別人口 (市区町村別)) をそれぞれ使用。令和4年9月1日以降のデータでは、令和4年度の住民基本台帳に基づくものに分母の人口データを変更。

※高齢者ワクチン接種率 (3回目) (令和5年4月14日時点) は90.4%、高齢者ワクチン接種率 (4回目) (同日時点) は83.3%。(出典：東京都新型コロナウイルスワクチン接種ポータルサイト)

※新規陽性者数、重症者数及び死亡者数は、東京都新型コロナウイルス対策サイトで公開されているもの。重症者数は、入院患者数のうち、人工呼吸器管理 (ECMOを含む) が必要な患者数が計上されている。

新型コロナウイルス感染症（変異株）のまとめ

一般的にウイルスは増殖や感染を繰り返す中で少しずつ変異していくものであり、新型コロナウイルスも約2週間で一箇所程度の速度で変異していると考えられている。国立感染症研究所は、こうした変異をリスク分析し、その評価に応じて、変異株を「懸念される変異株（VOC）」、「注目すべき変異株（VOI）」、「監視下の変異株（VUM）」に分類※1、2。変異株の発生動向はゲノムサーベイランスで監視している。

1. 懸念される変異株（Variants of Concern : VOC）

主に感染性や重篤度が増す・ワクチン効果が減弱するなど**性質が変化した可能性が明らかな株**

- B.1.1.529系統の変異株（オミクロン株）※3

PANGO系統 (WHOラベル)	最初の 検出	主な 変異	感染性※4 (従来株比)	重篤度※4 (従来株比)	再感染やワクチン 効果（従来株比）
B.1.1.529系統の 変異株 (オミクロン株)	2021年11月 南アフリカ等	N501Y E484A	高い可能性 (デルタ株比)	入院リスク、重症化 リスクが低い可能性 (デルタ株比)	再感染リスク増加の可能性、 ワクチンの効果を弱める可 能性 (デルタ株比)

2. 注目すべき変異株（Variants of Interest : VOI）

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに**影響を与える可能性が示唆されるかつ国内侵入・増加するリスク等がある株**

- 現在該当なし。

3. 監視下の変異株（Variants under Monitoring : VUM）

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに**影響を与える可能性が示唆される又はVOC/VOIに分類されたもので世界的に検出数が著しく減少等している株**

- 現在該当なし。

※1 国立感染症研究所では、WHO等の分類方法を参考に、変異株をVOC、VOI、VUMに分類している。国内での検出状況等を加味することから、分類は各国によって異なる。

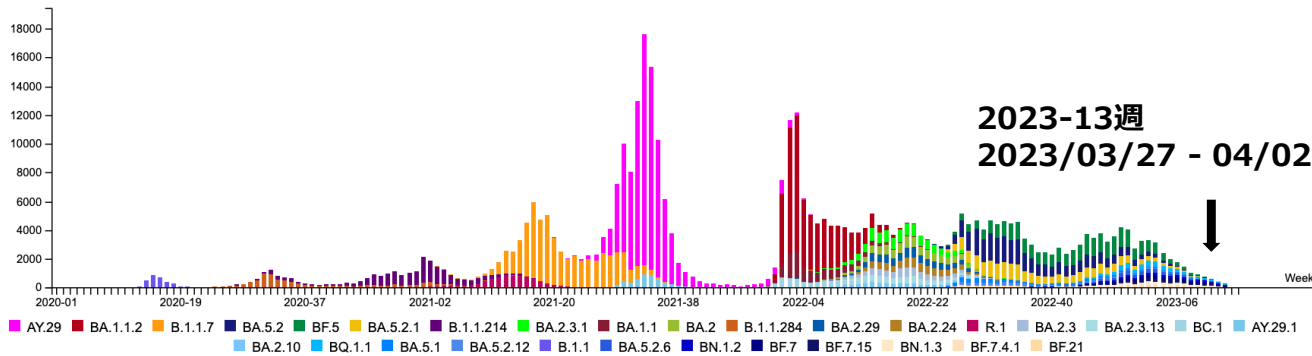
※2 PANGO系統(pango lineage)は、新型コロナウイルスに関して用いられる国際的な系統分類命名法であり、変異株の呼称として広く用いられている。括弧内の変異株名は、WHOラベルである。

※3 オミクロン株は、PANGO系統のB.1.1.529系統とその亜系統にあたるBA系統を含んでいる。

※4 感染性・重篤度は、国立感染症研究所等による日本国内症例の疫学的分析結果に基づくもの。ただし、重篤度について、本結果のみから変異株の重症度について結論づけることは困難である。

国内 新型コロナゲノムの PANGO lineage 変遷（2023/04/17現在）

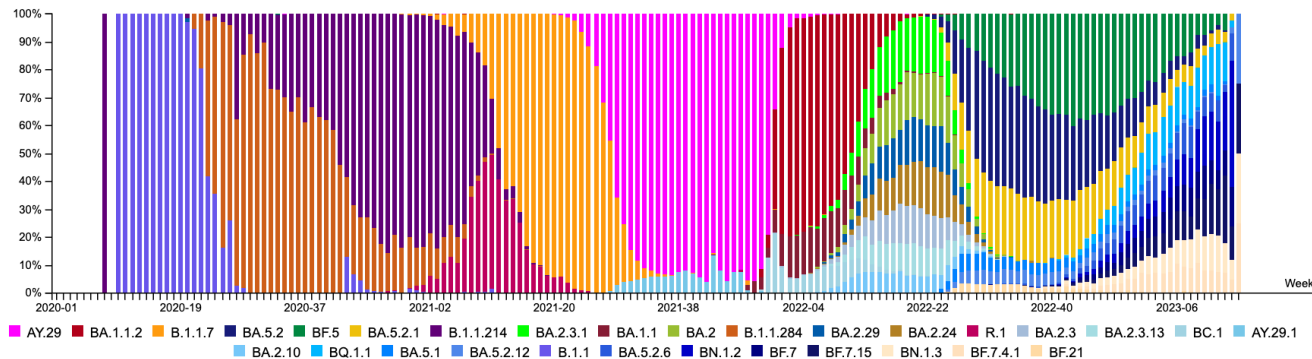
[Only Domestic] Weekly Top 30 Graph (count each week)



Unassigned: Not available correct PANGO lineage with low sequence quality because of low viral RNA load.

(ウイルス量が少なくゲノム情報が不十分であり正確に PANGO 系統を判定できない対象)

[Only Domestic] Weekly Top 30 Stacked Graph (count each week)



Unassigned: Not available correct PANGO lineage with low sequence quality because of low viral RNA load.

(ウイルス量が少なくゲノム情報が不十分であり正確に PANGO 系統を判定できない対象)

※地方衛生研究所で解析されたゲノム解析結果を含む。
 ※変異株PCR検査での陽性検体を優先してゲノム解読していたこともあるため、正確な母数でPANGO lineage判定できない可能性がある。
 ※デルタ株は、PANGO系統のB.1.617.2系統とその亜系統にあたるAY系統を含む。
 ※オミクロン株は、PANGO系統のB.1.1.529系統とその亜系統にあたるBA系統を含む。
 ※各都道府県のゲノムサーベイランスの状況については、厚生労働省HPの新型コロナウイルス感染症について/国内の発生状況/変異株に関する参考資料、において公表しています。

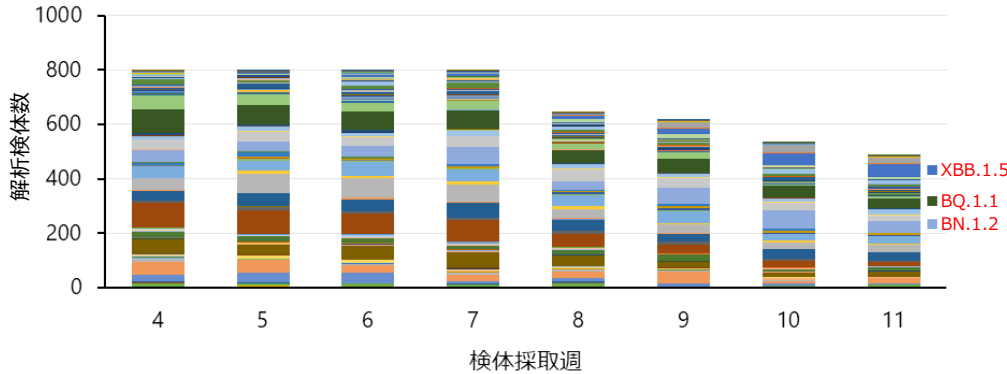
Lineage	2023-13(w)		
BF.7.4.1			19
BN.1	10	BF.7.7	2
BN.1.1	1	BQ.1.1	32
BN.1.1.1	1	BQ.1.1.13	3
BN.1.2	49	BQ.1.1.15	1
BN.1.3	25	BQ.1.1.18	14
BN.1.3.2	12	BQ.1.1.3	1
BN.1.9	1	BQ.1.1.31	3
BR.2	4	BQ.1.11	2
BR.2.1	1	BQ.1.14	1
CH.1.1	1	BQ.1.18	1
CH.1.1.1	30	BQ.1.2	2
CJ.1	1	BQ.1.22	2
CM.4.1	1	BQ.1.23	1
BA.5.1	3	BQ.1.24	1
BA.5.1.23	1	BQ.1.25	2
BA.5.2	2	BQ.1.28	3
BA.5.2.1	6	CK.1.1	4
BA.5.2.12	1	CQ.2	2
BA.5.2.35	1	XAA	1
BA.5.2.43	12	XAY	1
BA.5.2.6	6	XBB.1	28
BE.1.1	1	XBB.1.5	114
BF.11	17	XBB.1.8	4
BF.11.5	1	XBB.1.9	20
BF.14	1	XBB.1.9.1	92
BF.5	16	XBB.2	7
BF.5.1	3	XBC.1	1
BF.7	26	XBL	5
BF.7.15	62	Unassigned	14

13週の時点で XBB系統 39.0%、BA.1 0%、BA.2 20.2%、BA.4 0%、BA.5 37.6%、デルタ株 0%、それ以外 3.2%であった。※それぞれの下位系統を含む

※その他の株は
検出されていない。

※今後、解析判定データの追加登録が行われ、数値の変動があることに留意

民間検査機関：第4週～第11週（2023年）



- BA.2.3.20 ■ BA.2.75.2 ■ BA.2.75.4 ■ BA.4.6 ■ BA.5 ■ BA.5.1 ■ BA.5.1.12 ■ BA.5.1.23
- BA.5.1.27 ■ BA.5.1.3 ■ BA.5.1.5 ■ BA.5.1.8 ■ BA.5.2 ■ BA.5.2.1 ■ BA.5.2.12 ■ BA.5.2.16
- BA.5.2.18 ■ BA.5.2.20 ■ BA.5.2.21 ■ BA.5.2.27 ■ BA.5.2.28 ■ BA.5.2.3 ■ BA.5.2.32 ■ BA.5.2.33
- BA.5.2.34 ■ BA.5.2.35 ■ BA.5.2.38 ■ BA.5.2.43 ■ BA.5.2.44 ■ BA.5.2.46 ■ BA.5.2.47 ■ BA.5.2.48
- BA.5.2.49 ■ BA.5.2.6 ■ BA.5.2.7 ■ BA.5.3.1 ■ BA.5.5 ■ BA.5.5.1 ■ BA.5.6.2 ■ BA.5.9
- BE.1.1 ■ BE.1.1.1 ■ BE.1.2.1 ■ BE.4.1 ■ BE.4.1.1 ■ BE.9 ■ BF.10 ■ BF.11
- BF.11.1 ■ BF.11.5 ■ BF.12 ■ BF.13 ■ BF.14 ■ BF.16 ■ BF.18 ■ BF.2
- BF.21 ■ BF.22 ■ BF.25 ■ BF.26 ■ BF.30 ■ BF.5 ■ BF.5.1 ■ BF.5.2
- BF.7 ■ BF.7.7 ■ BF.7.13.2 ■ BF.7.14 ■ BF.7.15 ■ BF.7.4 ■ BF.7.4.1 ■ BF.7.5
- BF.7.6 ■ BF.7.7 ■ BL.1 ■ BN.1 ■ BN.1.1 ■ BN.1.1.1 ■ BN.1.2 ■ BN.1.2.1
- BN.1.3 ■ BN.1.3.1 ■ BN.1.3.2 ■ BN.1.3.4 ■ BN.1.4 ■ BN.1.5 ■ BN.1.9 ■ BN.3.1
- BQ.1 ■ BQ.1.1 ■ BQ.1.1.1 ■ BQ.1.1.10 ■ BQ.1.1.11 ■ BQ.1.1.13 ■ BQ.1.1.15 ■ BQ.1.1.18
- BQ.1.1.22 ■ BQ.1.1.23 ■ BQ.1.1.24 ■ BQ.1.1.3 ■ BQ.1.1.31 ■ BQ.1.1.32 ■ BQ.1.1.34 ■ BQ.1.1.4
- BQ.1.1.5 ■ BQ.1.1.6 ■ BQ.1.1.7 ■ BQ.1.10 ■ BQ.1.11 ■ BQ.1.12 ■ BQ.1.13.1
- BQ.1.14 ■ BQ.1.18 ■ BQ.1.2 ■ BQ.1.22 ■ BQ.1.23 ■ BQ.1.24 ■ BQ.1.25 ■ BQ.1.25.1
- BQ.1.27 ■ BQ.1.28 ■ BQ.1.3 ■ BQ.1.5 ■ BQ.1.8 ■ BQ.1.9 ■ BR.2 ■ BR.2.1
- BR.3 ■ BS.1.1 ■ CA.3.1 ■ CH.1.1 ■ CH.1.1.1 ■ CH.1.1.3 ■ CJ.1 ■ CK.1
- CK.1.1 ■ CK.1.2 ■ CK.2.1 ■ CK.3 ■ CL.1 ■ CM.1 ■ CM.12 ■ CM.2.1
- CM.3 ■ CM.4.1 ■ CM.8.1 ■ CN.1 ■ CP.1 ■ CQ.2 ■ CR.1 ■ CR.1.1
- CR.1.3 ■ DF.1.1 ■ DN.1.1 ■ DQ.1 ■ XAN ■ XAS ■ XAY.1.1 ■ XAZ
- XBB ■ XBB.1 ■ XBB.1.5 ■ XBB.1.9 ■ XBB.1.9.1 ■ XBB.2 ■ XBC.1 ■ XBC.1.1
- XBD ■ XBE ■ XBF ■ XBJ ■ XBK ■ XBL

※右の表において、検出されたPango lineage (Nextclade)のうち、割合が高いLineage（上位3位）は赤字で示す。
またLineageの定義については以下のサイトのリストを参照。https://cov-lineages.org/lineage_list.html

民間検査機関：第11週（2023年3月13日～2023年3月19日）

Pango Lineage (Nextclade 2.9.1)	検体数 (第11週)	割合	Pango Lineage (Nextclade 2.9.1)	検体数 (第11週)	割合
BA.2	119	24.44%	BA.5	(続き)	(続き)
BN.1.2	42	8.62%	BF.5.1	2	0.41%
BN.1.3	23	4.72%	BQ.1.28	2	0.41%
BN.1.3.2	18	3.70%	BA.5.2.35	2	0.41%
CH.1.1	9	1.85%	BQ.1.1.22	2	0.41%
BR.2	7	1.44%	BA.5.2.43	2	0.41%
BN.1	7	1.44%	BA.5.1.5	2	0.41%
CH.1.1.1	3	0.62%	BF.16	2	0.41%
BA.2.3.20	2	0.41%	BA.5.2	2	0.41%
BN.1.3.1	2	0.41%	BQ.1.1.13	2	0.41%
BN.1.1	1	0.21%	BF.11.1	2	0.41%
CM.1	1	0.21%	BQ.1.1.31	2	0.41%
BA.2.75.4	1	0.21%	BQ.1.24	1	0.21%
BA.2.75.2	1	0.21%	BA.5.2.12	1	0.21%
BN.1.9	1	0.21%	BF.14	1	0.21%
BR.2.1	1	0.21%	BQ.1.10.1	1	0.21%
BA.5	278	57.08%	BQ.1.23	1	0.21%
BQ.1.1	36	7.39%	BQ.1.11	1	0.21%
BF.7	31	6.37%	BE.1.1	1	0.21%
BF.7.15	27	5.54%	BQ.1.18	1	0.21%
BF.7.4.1	27	5.54%	BA.5	1	0.21%
BA.5.2.6	21	4.31%	BF.7.5	1	0.21%
BA.5.2.1	19	3.90%	BA.5.1.8	1	0.21%
BF.5	16	3.29%	BQ.1.22	1	0.21%
BF.11	11	2.26%	Others	90	18.48%
CK.1.1	11	2.26%	XBB.1.5	49	10.06%
BQ.1.1.18	9	1.85%	XBB.1.9.1	20	4.11%
BQ.1.25	7	1.44%	XBB.2	6	1.23%
BA.5.1	5	1.03%	XBB.1	6	1.23%
BF.7.4	5	1.03%	XBB.1.9	3	0.62%
BQ.1.2	4	0.82%	XBL	2	0.41%
BF.7.6	4	0.82%	XBB	1	0.21%
CR.1	3	0.62%	XBJ	1	0.21%
BQ.1	3	0.62%	XAY.1.1	1	0.21%
BA.5.2.7	3	0.62%	XBF	1	0.21%
BQ.1.1.32	2	0.41%	総計	487	100.00%

(補足) BN.1.2はBA.2.75.5系統の亜系統、BQ.1.1はBA.5.3系統の亜系統、XBB1.5はXBB系統(BJ.1系統(BA.2.10系統の亜系統)とBM.1.1.1系統(BA.2.75.3系統の亜系統)の組換え体)の亜系統

ゲノム解析実施状況（3/5-4/2）速報値

2023/4/7 時点

	都道府県	地方衛生 研究所	大学	医療機関	民間検査機関
1	北海道	96	0	0	0
2	青森県	17	0	0	6
3	岩手県	11	0	0	0
4	宮城県	475	0	0	0
5	秋田県	0	0	0	0
6	山形県	25	0	0	0
7	福島県	266	0	0	0
8	茨城県	199	0	0	0
9	栃木県	139	0	0	0
10	群馬県	0	0	0	0
11	埼玉県	32	0	0	721
12	千葉県	55	17	0	114
13	東京都	46	0	0	1165
14	神奈川県	58	0	0	23
15	新潟県	187	0	0	0
16	富山県	14	0	0	0
17	石川県	30	0	0	0
18	福井県	22	0	0	0
19	山梨県	0	0	24	0
20	長野県	22	0	50	0
21	岐阜県	51	0	0	0
22	静岡県	9	48	0	0
23	愛知県	177	0	0	0
24	三重県	44	0	0	0

	都道府県	地方衛生 研究所	大学	医療機関	民間検査機関
25	滋賀県	120	0	0	134
26	京都府	203	1661	0	0
27	大阪府	19	409	28	139
28	兵庫県	59	0	0	0
29	奈良県	34	0	0	0
30	和歌山県	234	0	0	0
31	鳥取県	120	0	0	0
32	島根県	43	0	0	0
33	岡山県	84	0	0	0
34	広島県	54	0	0	0
35	山口県	66	0	0	0
36	徳島県	8	0	0	27
37	香川県	8	0	0	0
38	愛媛県	6	0	0	0
39	高知県	22	0	0	0
40	福岡県	309	0	0	0
41	佐賀県	12	0	0	0
42	長崎県	87	0	0	0
43	熊本県	152	0	0	0
44	大分県	4	16	0	0
45	宮崎県	138	0	0	0
46	鹿児島県	240	0	0	0
47	沖縄県	73	0	0	0
	全国	4,070	2,151	102	2,329

※自治体主体でゲノム解析が実施可能：47都道府県（うち、地方衛生研究所で実施：46都道府県（管内の市町村で実施可能な場合も、その都道府県を集計。））

※これまでに国立感染症研究所からゲノム解析機器貸与を行った自治体：23自治体（青森県、岩手県、仙台市、山形県、新潟県、宇都宮市、埼玉県、千葉県、石川県、静岡市、福井県、三重県、滋賀県、京都府、奈良県、岡山県、山口県、徳島県、高知県、大分県、熊本市、宮崎県、沖縄県）

※解析結果が県庁等に届いた時点で調査に申告されているため、対象週以外の数値も含めて報告がされている可能性がある。

中和抗体薬「ロナプリーブ」「ゼビュディ」について

1. 治療薬の概要

販売名	ロナプリーブ注射液 (成分名: カシリビマブ/ イムデビマブ)	申請 企業	中外製薬
種別	中和抗体薬	投与 方法	単回点滴静注/単回 皮下投与
対象 患者	重症化リスク因子を有する軽症から中等症 I の患者（酸素投与を要する患者を除く。） 発症抑制の場合は、曝露後の免疫抑制状態の患者等		

販売名	ゼビュディ点滴静注液 (成分名: ソトロビマブ)	申請 企業	グラクソ・スミスクライン
種別	中和抗体薬	投与 方法	単回点滴静注
対象 患者	重症化リスク因子を有する軽症から中等症 I の患者（酸素投与を要する患者を除く。）		

- 令和3年6月29日薬事承認申請。7月19日薬事・食品衛生審議会、同日特例承認。
- 曝露後の免疫抑制状態の患者等に対する発症抑制の適応拡大。（令和3年11月5日）
- 令和5年2月27日に添付文書が、「本剤の中和活性が低い SARS-CoV-2 変異株に対しては本剤の有効性が期待できない可能性があるため、SARS-CoV-2 の最新の流行株の情報を踏まえ、最新のガイドライン等も参考に、本剤投与の適切性を検討すること。」と改訂され、日本感染症学会の「COVID-19 に対する薬物治療の考え方 第 15.1 版」（2023年2月14日）において、「omicron 株 BA.2 系統、BA.5 系統、BQ.1 系統、XBB 系統の流行期には、抗ウイルス薬の投与を優先して検討する。」こととされた。

- 令和3年9月6日薬事承認申請。9月27日薬事・食品衛生審議会、同日特例承認。

2. 使用状況

(令和5年4月16日時点)

	ロナプリーブ	ゼビュディ
投与者数（見込み）	約44,200人	約202,000人
登録医療機関数	約5,500施設	約5,700施設
うち納品実績のある医療機関数	約2,400施設	約4,200施設

3. 取組状況

※日付は全て令和3年のもの

<ロナプリーブ>

- 都道府県の選定した医療機関に一定数を事前配布済み。（全都道府県に配付）
- 入院・宿泊療養施設（臨時の医療施設化等）や、病態悪化時の体制確保など一定の要件を満たした医療機関での自宅療養者に対する外来（8/25）、往診（9/17）での投与を実施。また、無床診療所の外来においても投与を開始（9/28）。
- 診療報酬を加算（外来投与（9/7、9/28）、往診投与（9/28））

<ゼビュディ>

- 9/28に配布開始
- 入院・宿泊療養施設（臨時の医療施設化等）や、有床診療所・病院での自宅療養者に対する外来（11/5）での投与を実施。また、往診や、無床診療所の外来においても投与を開始（12/6）。

※ 診療報酬はロナプリーブと同様

1. 治療薬の概要

成分名	パキロビッドパック (成分名：ニルマトレルビル／リトナビル)	製造販売業者	ファイザー
種別	低分子化合物	投与方法	1日2回、5日間経口投与
対象患者	重症化リスク因子を有する軽症から中等症 I の患者		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和4年2月10日 特例承認 ● 令和5年3月15日薬価収載 ● 令和5年3月22日一般流通開始 ● 一部の抗凝固薬、降圧剤、抗不安薬等は併用禁忌とされている。 ● 腎機能が低下している患者に処方する際は、用量調整が必要。 		

2. 活用方法（令和5年3月末までの取扱い）

- 本剤には併用禁忌の薬剤が多数あり、専門家からも当初は慎重な投与が必要との意見があったことから、令和4年2月27日までは試験運用期間として実績を積み上げ、28日以降、全国の医療機関の入院・外来で処方可能としていた。

※「パキロビッドパック」の処方を行う医療機関や配送を行う薬局は、製薬会社（ファイザー株式会社）が運営する専用ウェブサイトを通じて、施設名や住所などの情報を登録、薬剤の発注を行う。ファイザー株式会社から、発注を行った医療機関・薬局に薬剤を配送する。

3. 取組状況

- 国確保分（200万人分が企業から納入済）については、令和5年3月28日に発注の受付を終え、令和5年3月30日時点で、約13,800の医療機関と約10,800の薬局が登録を終え、このうち、約11,500の医療機関・薬局に対して、約191,000人分の薬剤が配送され、約102,200人に投与された。

1. 治療薬の概要

販売名	ゾコーバ錠 (成分名：エンシトレビル フマル酸)	製造販売業者	塩野義製薬
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症	種別 / 薬理作用	低分子化合物/プロテアーゼ阻害
対象患者	軽症～中等症 I の患者 ※感染症学会のガイドライン「COVID-19に対する薬物治療の考え方」 ・重症化リスク因子のない患者：臨床試験成績等を踏まえ、高熱・強い咳症状・強い咽頭痛などの臨床症状がある者に処方を検討 ・重症化リスク因子のある患者：重症化予防効果が確認されているレムデシビル、モルヌピラビル、ニルマレルビル/リトナビルによる治療を検討		
投与方法	1日1回、5日間、経口投与 ※通常、12歳以上の小児及び成人にはエンシトレビルとして1日目は3錠を、2～5日目は1錠の計7錠 ※症状が発現してから遅くとも72時間以内に初回投与すること		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和4年11月22日 緊急承認 / 期限：1年 ● 令和5年3月15日薬価収載 ● 令和5年3月31日一般流通開始 ● 一部の抗凝固薬、降圧剤、抗不安薬等は併用禁忌とされている。 ● 妊婦又は妊娠している可能性のある女性は投与禁忌とされている。 		

2. 活用方法（令和5年3月末までの取扱い）

- 飲み合わせの問題（併用禁忌）がある中で、速やかに全国で処方を開始できるよう、供給開始から2週間程度は、既に承認済みの経口薬パキロビッドの処方実績のある医療機関での処方や薬局での調剤ができる体制としていたが、令和4年12月15日より、特段の要件を設けず、地域の実状に応じて、各都道府県が選定した医療機関での処方や、薬局での調剤ができる体制としていた。

※「ゾコーバ」の処方を行う医療機関や配送を行う薬局は、塩野義製薬株式会社が運営する専用ウェブサイトを通じて、施設名や住所などの情報を登録、薬剤の発注を行う。塩野義製薬株式会社から、発注を行った医療機関・薬局に薬剤を配送する。

3. 取組状況

- 国確保分（200万人分が企業から納入済）については、令和5年3月30日に発注の受付を終え、令和5年4月1日時点で、約14,400の医療機関と約13,500の薬局が登録を終え、このうち、約14,300の医療機関・薬局に対して、約227,200人分の薬剤が配送され、約40,300人に投与された。

新型コロナウイルス感染症の主な治療薬の現状

薬 剤 名	特 徴	投 与 対 象 と 効 果	取 組 状 況
モルヌピラビル (ラゲブリオ) 【MSD】	<u>飲み薬 (抗ウイルス薬)</u> ・ 催奇形性あり	ハイリスクの 軽症～中等症 I 患者 の重症化を低減 (30%～50%減) ※重症化の割合は非投与群9.7-14.1%、投与群6.8-7.3%	令和3年12月投与開始 (12月24日特例承認) 合計160万人分を確保、全て納入済 令和4年9月から薬価収載に伴う 一般流通開始 企業が供給状況も勘案して2ヶ月分の在庫を国内向けに確保、感染状況に応じ追加で輸入が可能 投与者数 619,600人 (一般流通開始直前 (9月15日) 時点)
ニルマトレルビル / リトナビル (パキロビッド) 【ファイザー】	<u>飲み薬 (抗ウイルス薬)</u> ・ 併用禁忌あり	ハイリスクの 軽症～中等症 I 患者 の重症化を低減 (89%減) ※重症化の割合は非投与群6.5-7.0%、投与群0.7-0.8%	令和4年2月投与開始 (2月10日特例承認) 令和5年3月から薬価収載に伴う 一般流通開始 合計200万人分を確保、全て納入済 発注数 191,000人 投与者数 102,200人
レムデシビル (ベクルリー) 【ギリアド】	<u>点滴薬 (抗ウイルス薬)</u> ・ 軽症者への投与については、3日間の点滴注射が必要	中等症 I ～重症患者の回復までの期間を短縮 (5日間) ハイリスクの 軽症～中等症 I 患者 の重症化を低減 (87%) ※重症化の割合は非投与群5.3%、投与群0.7%	令和3年10月から薬価収載に伴う 一般流通開始 軽症から重症者の治療に必要な数量数ヶ月分を国内向けに確保、感染状況に応じ追加で輸入が可能
エンシトレルビル (ゾコーバ) 【塩野義製薬】	<u>飲み薬 (抗ウイルス薬)</u> ・ 併用禁忌あり ・ 催奇形性あり	軽症～中等症 I 患者 の症状が消失・改善するまでの期間が約1日短縮 ※症状については、鼻水または鼻づまり、喉の痛み、咳の呼吸器症状、熱っぽさまたは発熱、倦怠感 (疲労感) 投与対象は感染症学会のガイドラインに基づき、ハイリスクではない患者であって、高熱、強い咳症状、強い咽頭痛などの症状がある者	令和4年11月投与開始 (11月22日緊急承認) 令和5年3月から薬価収載に伴う 一般流通開始 合計200万人分を確保、全て納入済 発注数 227,200人 投与者数 40,300人

いずれの抗ウイルス薬も、オミクロン株に対して活性を維持 (一般に抗ウイルス薬は中和抗体薬と比べ変異株の影響を受けにくい)

なお、カシリビマブ/イムデビマブ (ロナプリーブ)、ソトロビマブ (ゼビュディ) 及びチキサゲビマブ/シルガビマブ (エバシールド) は、添付文書において、「本剤の中和活性が低い SARS-CoV-2 変異株に対しては本剤の有効性が期待できない可能性があるため、SARS-CoV-2 の最新の流行株の情報を踏まえ、最新のガイドライン等も参考に、本剤投与の適切性を検討すること」とされています。